

2024年3月期 個人株主様向け 会社説明会

配信期間：2024年2月7日～2月14日



本資料の如何なる情報も、弊社株式の購入や売却などを勧誘するものではありません。また、本資料に記載された意見や予測等は、資料作成時点での弊社の判断であり、その情報の正確性を保証するものではなく、今後、予告なしに変更されることがあります。万が一この情報に基づいて被ったいかなる損害についても、弊社は一切責任を負うものではありません。

会社概要

社名 太陽ホールディングス株式会社 / TAIYO HOLDINGS CO., LTD.

設立 1953年9月29日 創業70年

資本金 97億6,147万円（2023年3月末）

従業員 連結2,120名 / 単体143名（2023年3月末）

株式上場 2001年1月 証券コード 4626 東証プライム市場

事業

- エレクトロニクス事業
- 医療・医薬品事業
- ICT&S事業



ソルダーレジスト
世界シェア約 60%

当社の特徴

世界シェア No.1 の化学メーカー

プリント基板や半導体パッケージに欠かせないソルダーレジストでシェア約 6 割

半導体パッケージ用製品で高収益・高成長

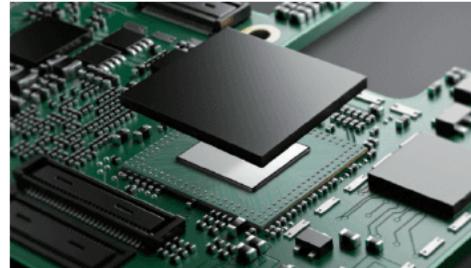
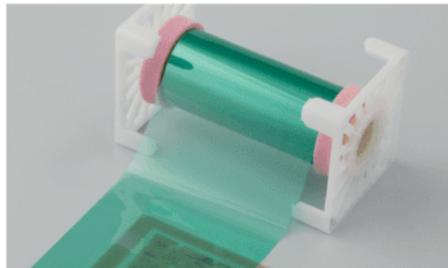
半導体パッケージ向け製品が業績をけん引、今後の半導体市場の成長にも期待

ニッチトップから医薬事業へも展開

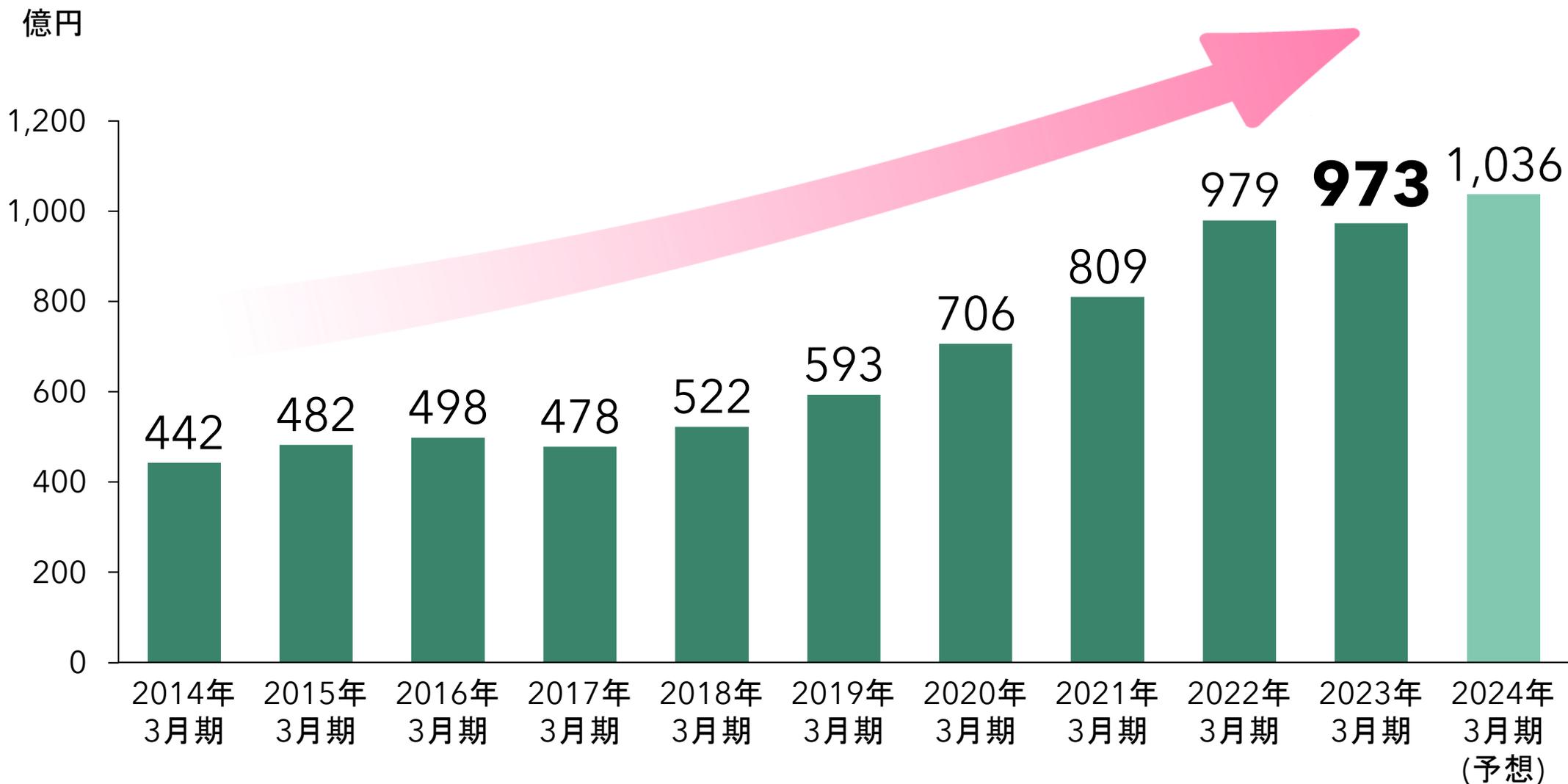
電子機器だけでなく医薬事業に参入し第二の柱へ成長

高配当（株主資本配当率 DOE：5%以上維持）

過去 5 年平均配当性向 62%

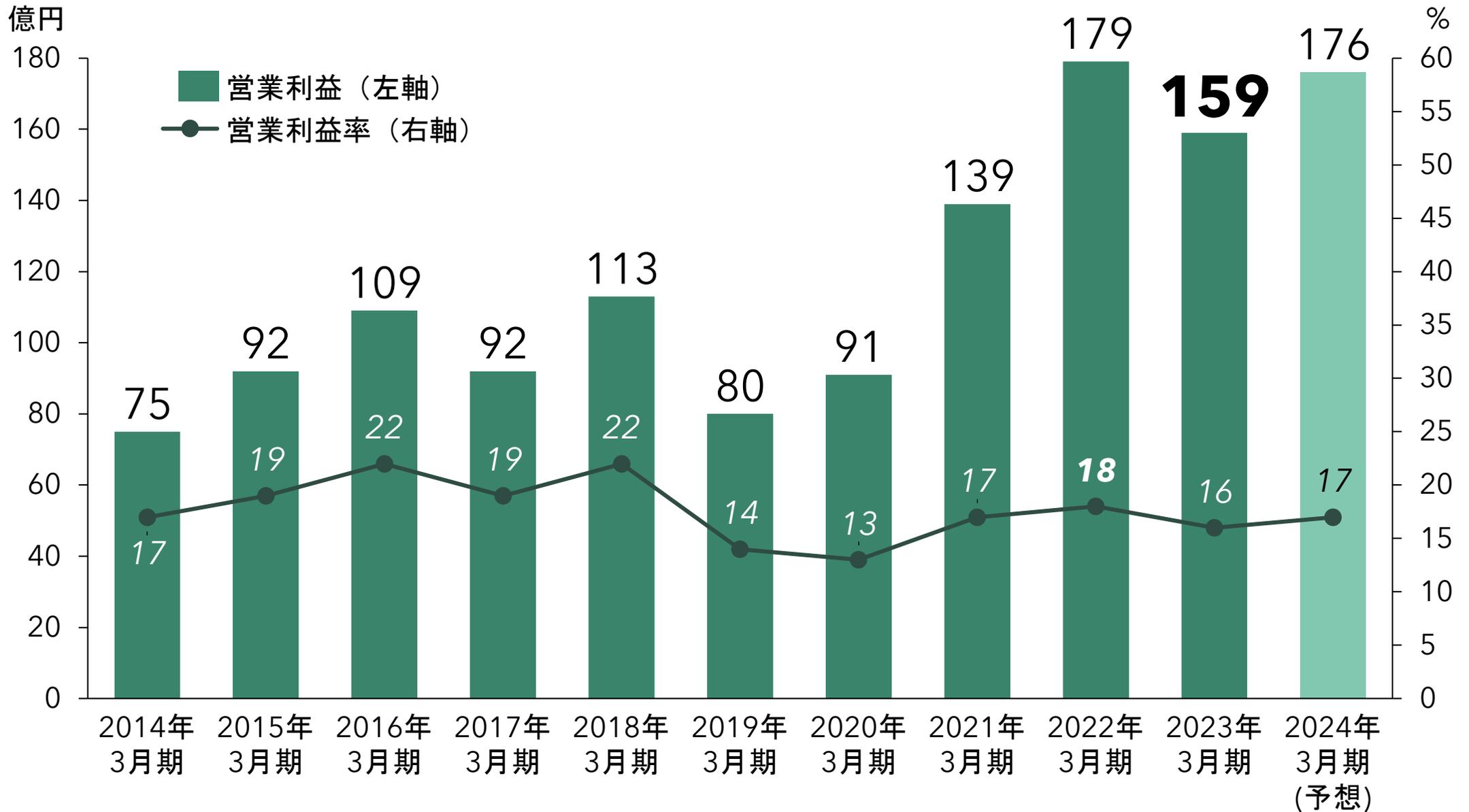


連結売上高推移



為替レート (円/米ドル)	2014年 3月期	2015年 3月期	2016年 3月期	2017年 3月期	2018年 3月期	2019年 3月期	2020年 3月期	2021年 3月期	2022年 3月期	2023年 3月期	上期141 下期135
	100	110	120	109	111	111	109	106	113	135	

連結営業利益推移



当社グループの事業セグメント

エレクトロニクス事業(エレキ事業)

プリント基板(PCB)用部材を始めとする電子部品用
化学品部材の開発・製造販売及び仕入販売



医療・医薬品事業(医薬事業)

医療用医薬品の製造販売・製造受託



ICT&S 事業^{*1}

自然エネルギーによる発電を主とするエネルギー事業、
食糧事業、染料・顔料等の化学品のファインケミカル
事業及び ICT 事業等

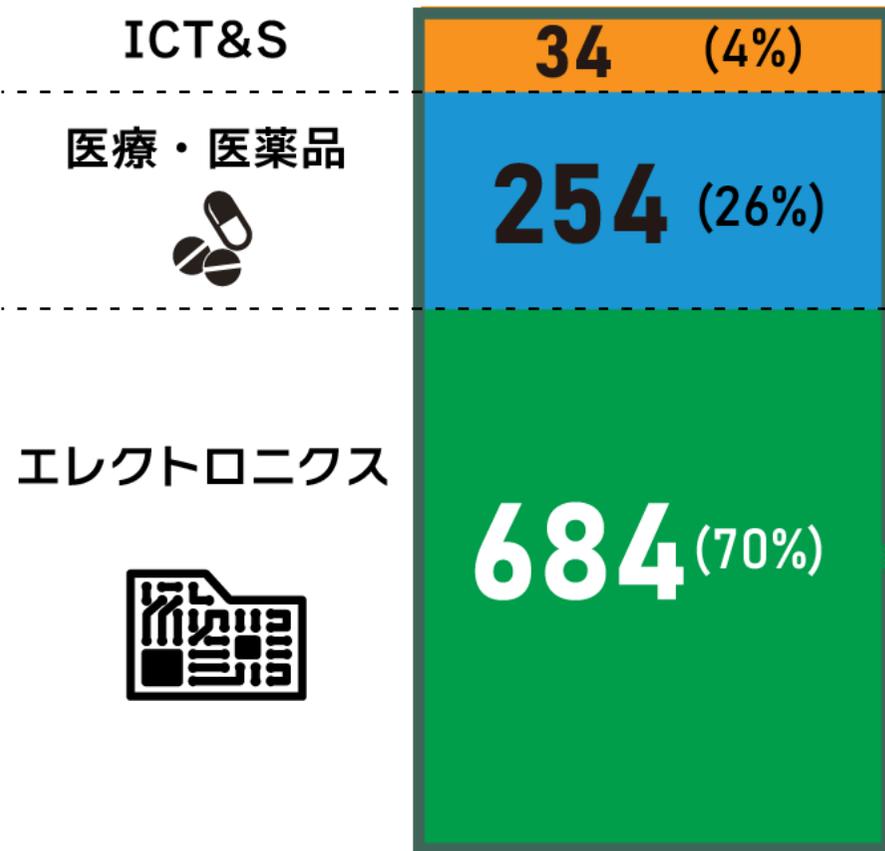


^{*1} 当第1四半期連結会計期間より、「その他事業」の名称を「ICT&S 事業」に変更しました。
変更はセグメントの名称のみであり、セグメントを構成する子会社に変更はありません。

2023年3月期

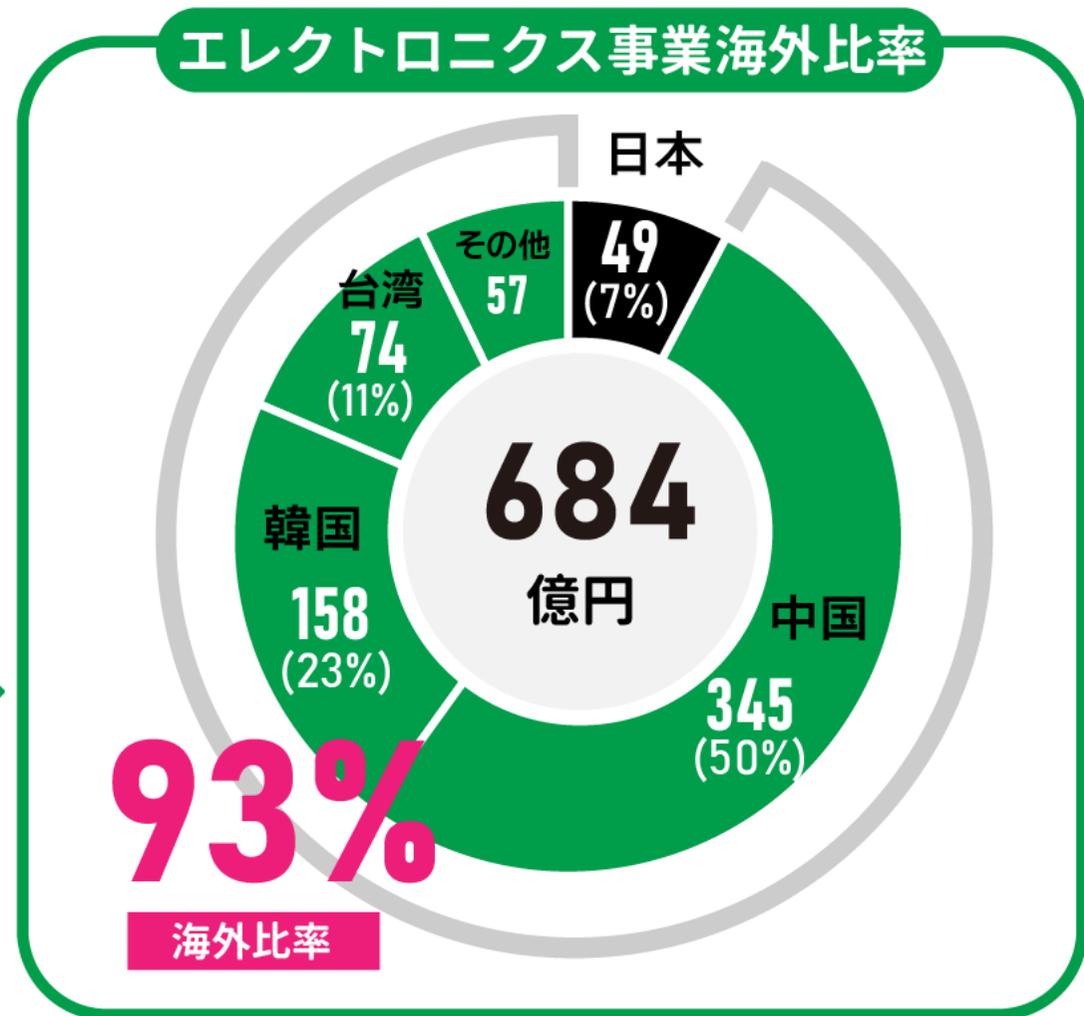
全社売上構成

973 億円



2023年3月期

エレクトロニクス事業海外比率

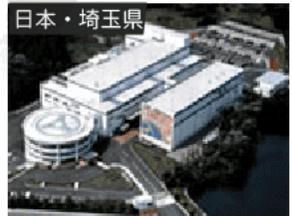


93%

海外比率

グループ拠点一覧

黒字：太陽ホールディングスグループ拠点
 緑字：エレクトロニクス事業 製造販売拠点
 青字：エレクトロニクス事業 営業販売拠点



長期経営構想

Beyond Imagination 2030

想像を超える未来へ

基本方針

- 1 多様化する組織や社会に対応する自律型人材の育成・活用
- 2 エレクトロニクス事業の継続した成長と新規事業領域の創造
- 3 医療・医薬品事業の更なる成長
- 4 デジタルトランスフォーメーションによる進化と変革
- 5 新たな事業の創出
- 6 戦略的な M&A
- 7 SDGs(持続可能な開発目標) への取り組み強化

ROE

(自己資本利益率)

18%

DOE

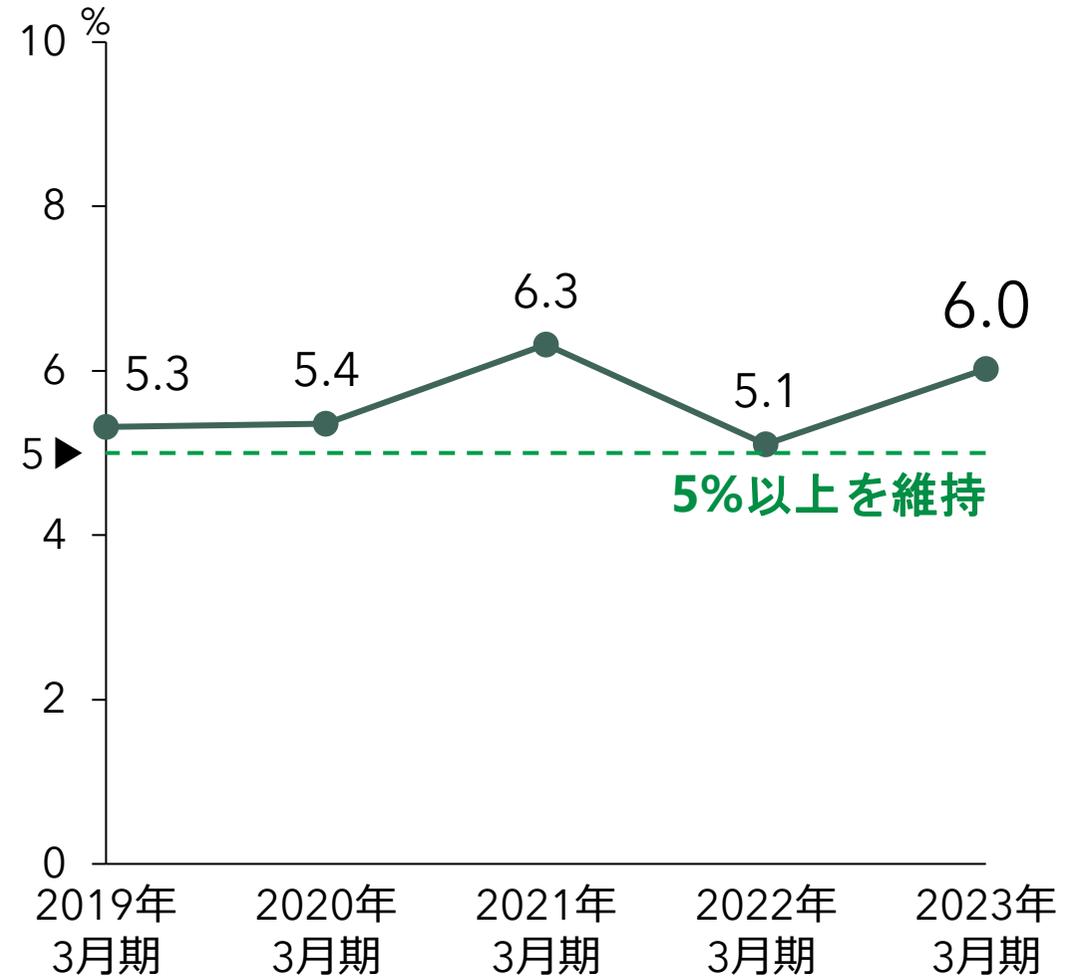
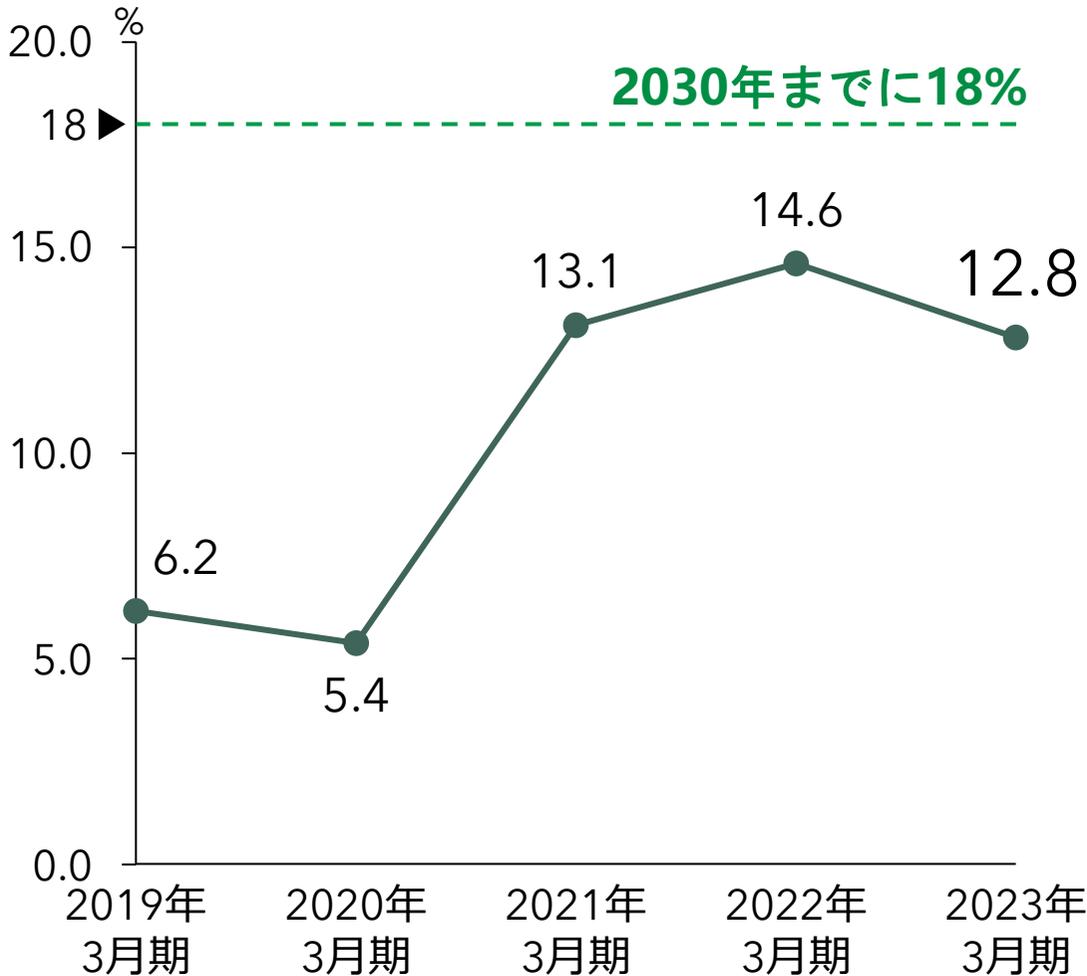
(株主資本配当率)

5%
以上維持

連結 ROE・DOE 推移

ROE（自己資本利益率）*

DOE（株主資本配当率）*



----- 長期経営構目標値

* ROE：親会社株主に帰属する当期純利益 / 自己資本の期中平均

DOE：配当金 / 自己資本の期中平均

給与水準の引き上げを実施

長期経営構想の基本方針 1 に掲げた「多様化する組織や社会に対応する自律型人材の育成・活用」の実現へ向け、2023年4月より給与諸制度を改定し、年間給与は数%～約40%の範囲でアップしました。

改定例	月額報酬	
	旧制度	改定後
大卒新入社員 (みなし残業手当)	28万円 (6.1万を含む)	31万円 (みなし残業手当なし)
総合職 30代前半	31万円	45万円

年間給与^{*1}
2023年4月から
数%～
約40%
UP

*1 太陽ホールディングス籍の従業員を対象に22年3月期有価証券報告書の掲載基準に基づき、基準外給与、賞与、株式付与ESOP信託による株式付与分、確定給付企業年金の年間積立額及び確定拠出年金の掛金を含みます。

JPX日経インデックス400構成銘柄に初選定

太陽ホールディングスは、株式会社 JPX 総研及び株式会社日本経済新聞社が共同で算出する「JPX 日経インデックス 400」^{*1} の構成銘柄に初めて選定されました。

JPX-NIKKEI 400 の選定基準

定量指標

- 時価総額
- 直近 3 年間の株式売買代金
- 3 年平均 ROE
- 3 年累積営業利益 等

定性指標

- 女性役員を選任
- 決算情報の英文資料開示 等



JPX-NIKKEI 400

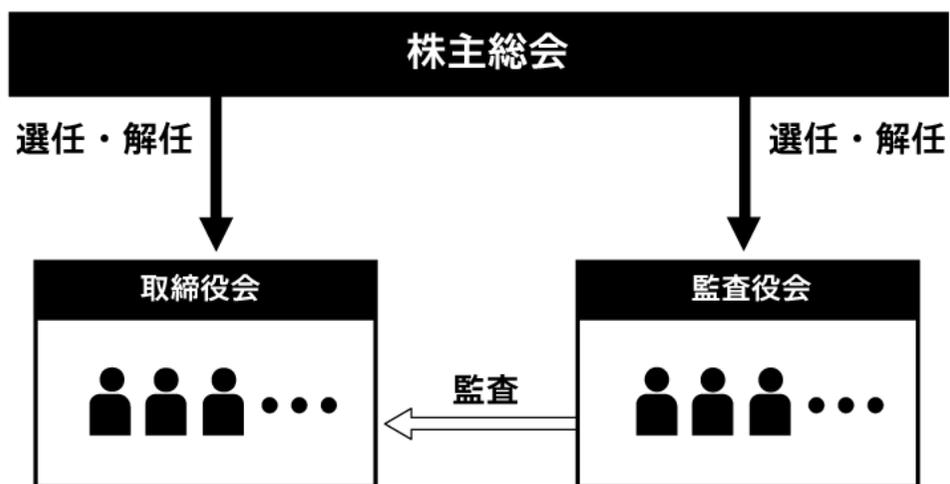
2023

^{*1} JPX 日経インデックス400は、資本の効率的活用や投資者を意識した経営観点など、グローバルな投資基準に求められる諸要件を満たした、「投資者にとって投資魅力の高い会社」で構成される株価指数です。

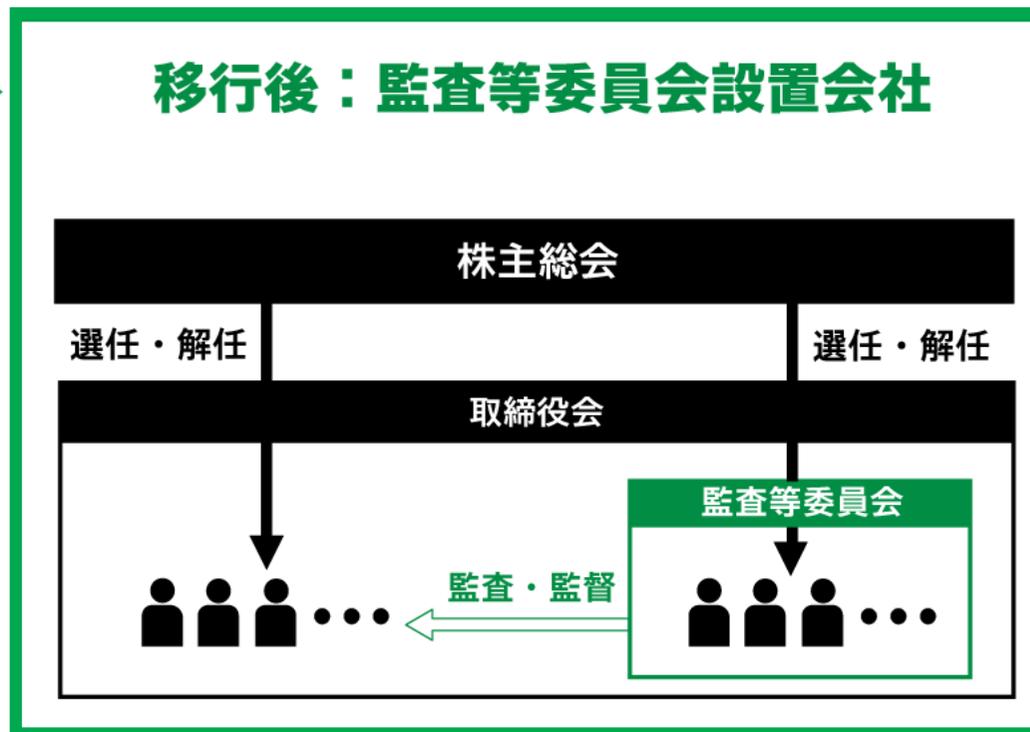
監査等委員会設置会社へ移行

太陽ホールディングスは、2024年6月に開催予定の第78回定時株主総会での承認を条件とし、監査等委員会設置会社に移行する方針を決議しました。

移行前：監査役会設置会社



移行後：監査等委員会設置会社



監査機能と業務執行機能の分離を明確化し取締役会のモニタリング機能を強化することで、迅速な経営の意思決定を実現し、更なる企業価値の向上を目指します。

連結業績について

2024年3月期 これまでのトピックス

エレクトロニクス事業

- 売上高は、累計YoYで4%減少 QoQで2%減少
累計YoYに関する要因
 - ➖ リジッド：車載関連以外は販売数量減少。特にディスプレイ関連が低調。
 - ➖ PKG：過去最高水準の前年同期と比較すると、メモリ向け製品を中心に需要が低迷し販売数量減少。QoQに関する要因
 - ➖ リジッド：中国地域の顧客による在庫調整の影響を受け販売数量減少。
 - ➕ PKG：販売数量が増加し、最終需要回復の兆し。為替の影響
 - ➕ 円安に推移したことにより業績にプラスの影響
当期期中平均為替レート：1米ドル142.8円
前年同期期中平均為替レート：1米ドル135.4円

医薬事業

- 売上高は、累計YoYで17%増加 QoQで3%増加
累計YoYに関する要因
 - ➕ 製造受託事業におけるプロダクトミックスの変化や原材料、エネルギー等の価格高騰に伴う販売価格の改定による増加
 - ➕ アルツハイマー型認知症治療剤「レミニール®」の譲受による増加
 - ➕ 他社同効薬・鎮咳薬等の供給不足に伴う需要の増加
- 株式会社シンプロジェンと業務提携契約の締結

ICT&S事業

- 太陽グリーンエナジーが新たな水上太陽光発電所を開所

2024年3月期第3四半期 連結業績

単位：百万円	①	②	②-①	(②-①)÷①	③	②÷③
	2023年3月期 3Q累計 実績	2024年3月期 3Q累計 実績	前年 同期比	増減率	2024年3月期 通期 業績予想 (11月6日発表)	進捗率
売上高	76,772	78,040	1,267	2%	103,600	75%
営業利益	14,269	14,256	△12	△0%	17,600	81%
経常利益	13,910	13,771	△139	△1%	16,900	81%
親会社株主に帰属 する当期純利益	10,320	10,196	△123	△1%	11,700	87%
円・USDレート	135.4	142.8	7.4		135.0	
EBITDA	20,176	20,871	694	3%	26,600	78%
営業利益率	19%	18%			17%	
EBITDA マージン	26%	27%			26%	

2024年3月期第3四半期 セグメント別業績

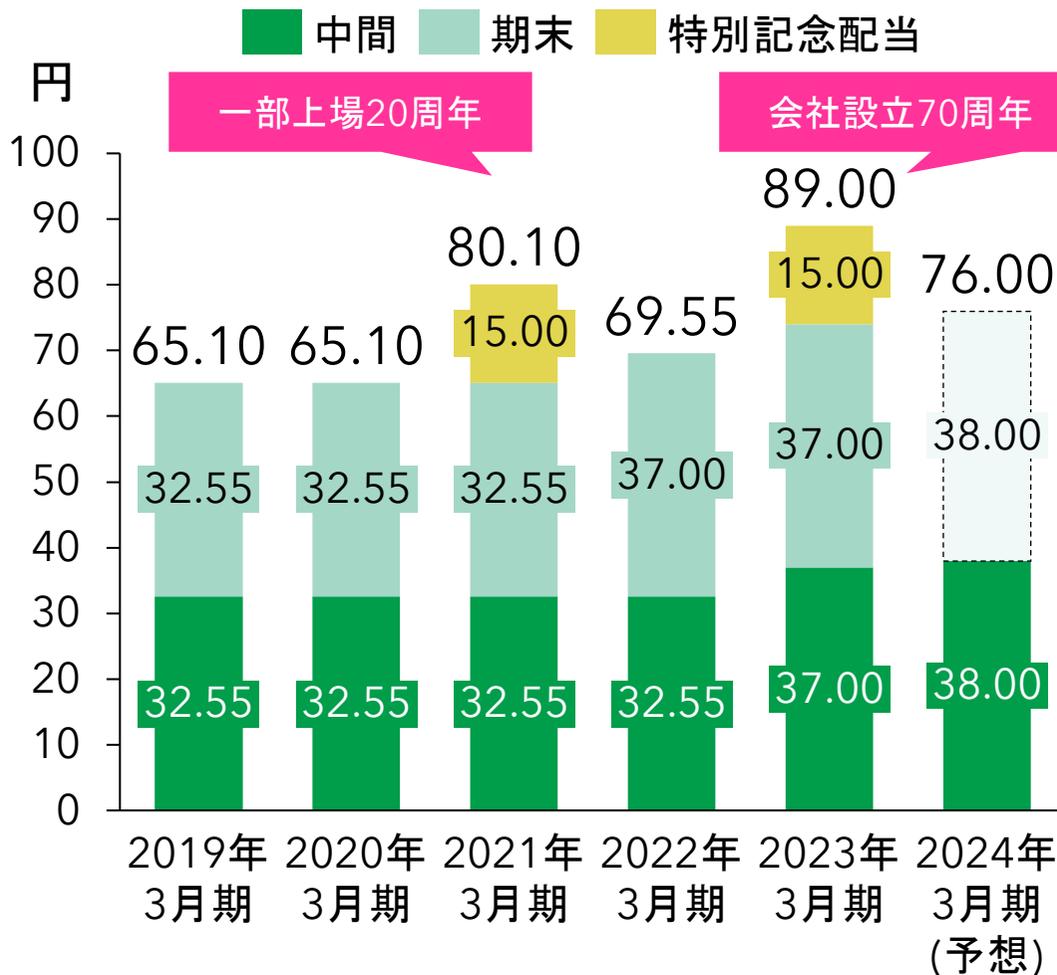
単位：百万円		①	②	②-①	(②-①)÷①	③	②÷③
		2023年3月期 3Q累計 実績	2024年3月期 3Q累計 実績	前年同期比	増減率	2024年3月期 通期業績予想 (11月6日発表)	進捗率
エレクトロニクス事業	売上高	55,279	53,329	△1,950	△4%	70,800	75%
	営業利益	14,159	12,359	△1,800	△13%	16,300	76%
	営業利益率	26%	23%			23%	
	EBITDA	16,006	14,378 ^{*2}	△1,627	△10%	18,900	76%
	EBITDAマージン	29%	27%			27%	
医薬事業	売上高	18,896	22,098	3,202	17%	29,100	76%
	営業利益	1,389	2,877	1,488	107%	2,800	103%
	営業利益率	7%	13%			10%	
	EBITDA	4,719	6,832	2,113	45%	8,200	83%
	EBITDAマージン	25%	31%			28%	
ICT&S事業	売上高	2,596	2,612	15	1%	-	-
	営業利益	1	47	46	3,991%	-	-
	営業利益率	0%	2%			-	-
全社費用	営業損益	△1,280	△1,027 ^{*1}	252		-	-

*1当第1四半期においてのれんの計上金額を変更したことにより、過年度ののれん償却額を修正しました。

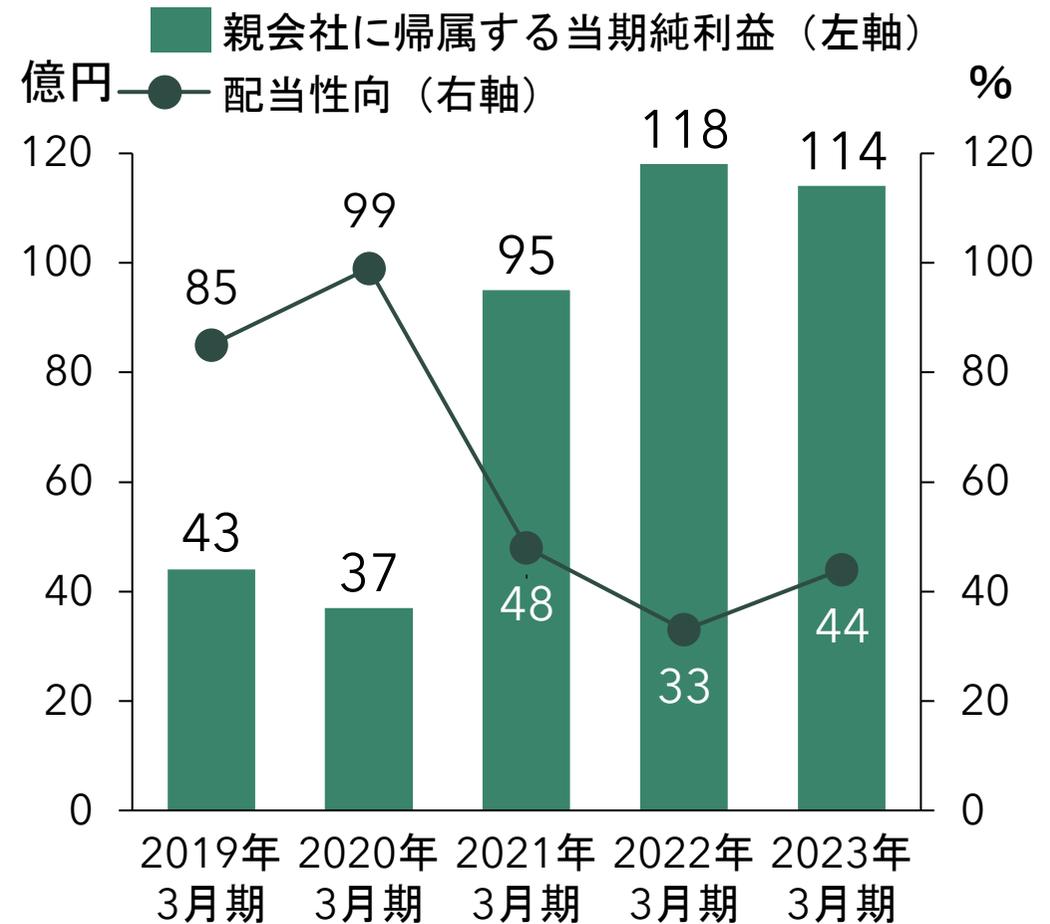
*2当第1四半期エレクトロニクス事業のEBITDA及びEBITDAマージンについて、エレクトロニクス事業に配分すべき償却費が全社費用に計上されていたため次のように修正いたしました。EBITDA：3,284百万円 EBITDAマージン：21%

株主還元状況

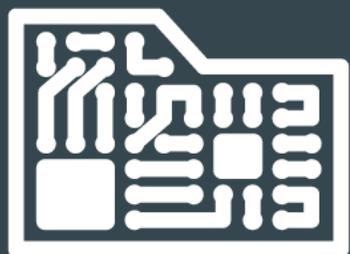
1株あたり配当金の推移



当期純利益・配当性向の推移



*当社は、2021年10月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行っております。2019年3月期に当該株式分割が行われたものと仮定し算出しています。

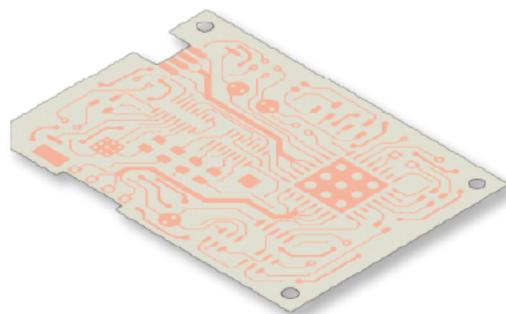


エレクトロニクス事業

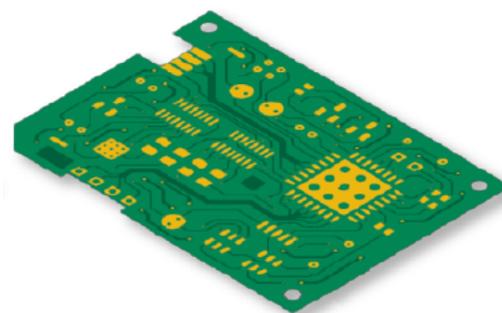
ソルダーレジスト (SR) とは？

ソルダーレジストは、さまざまな電子部品を搭載したプリント基板の表面を覆い、回路パターンを保護する絶縁膜となるインキです。

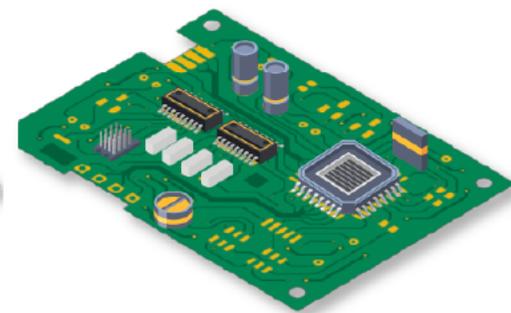
製品の性状



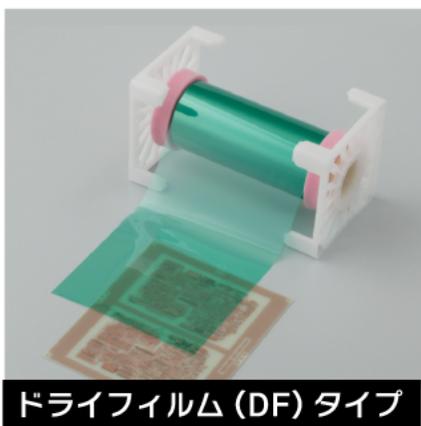
ソルダーレジスト塗布前



ソルダーレジスト塗布後



部品実装後



主な役割

- 不要部分へのはんだの付着防止
- ほこり、熱、湿気などから回路パターンを保護
- 回路パターン間の電気絶縁性の維持

私たちの貢献

あらゆるエレクトロニクス製品に利用されるプリント基板に欠かせない
ソルダーレジストを通じ、エレクトロニクスの発展に寄与しています。

自動車
(電気自動車含む)



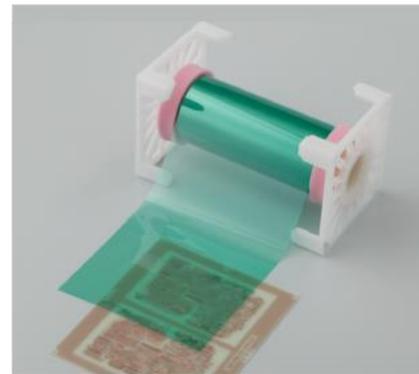
家電・AV 機器



医療機器



液状タイプ



ドライフィルム (DF) タイプ



パソコン



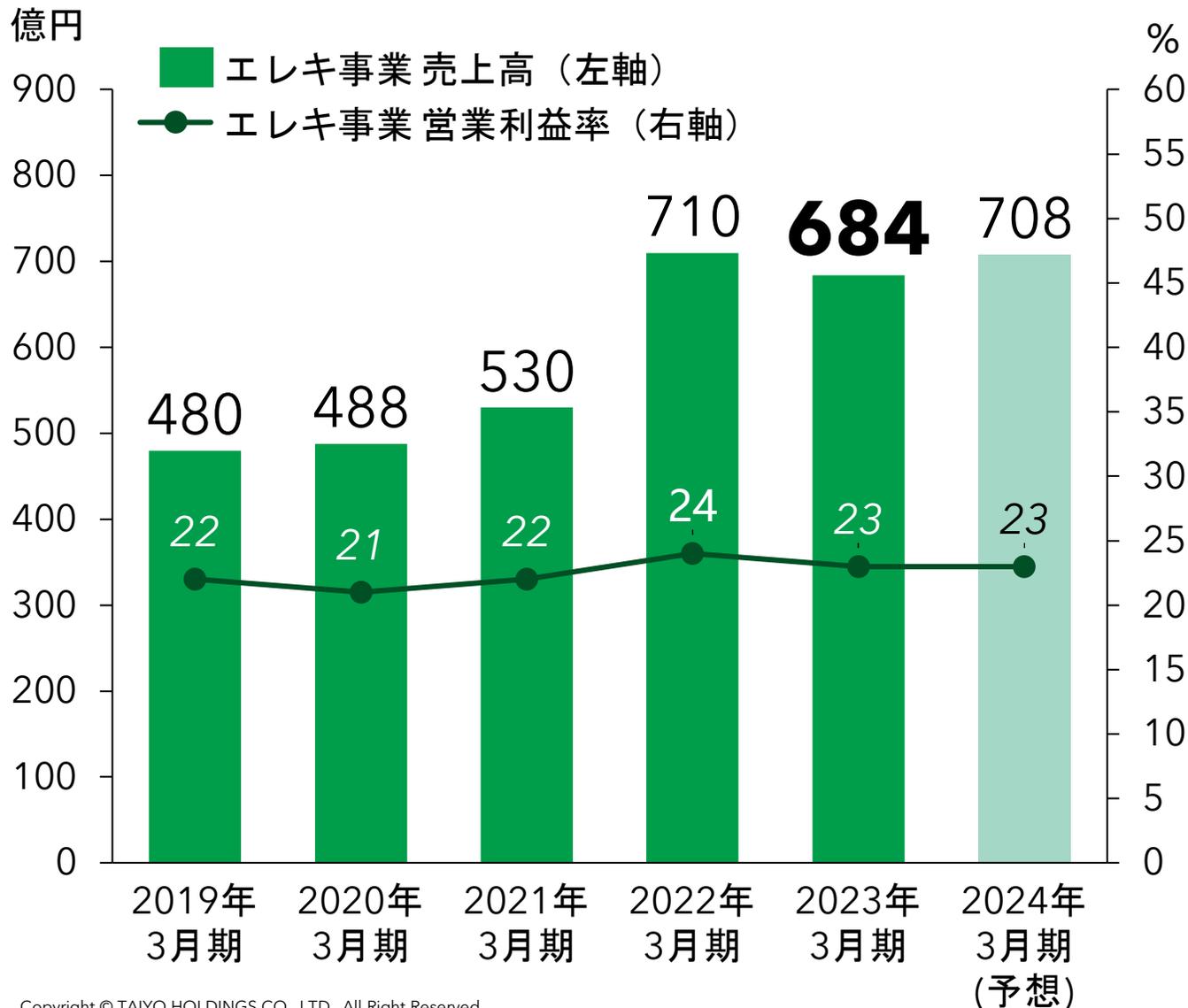
スマートフォン
・タブレット



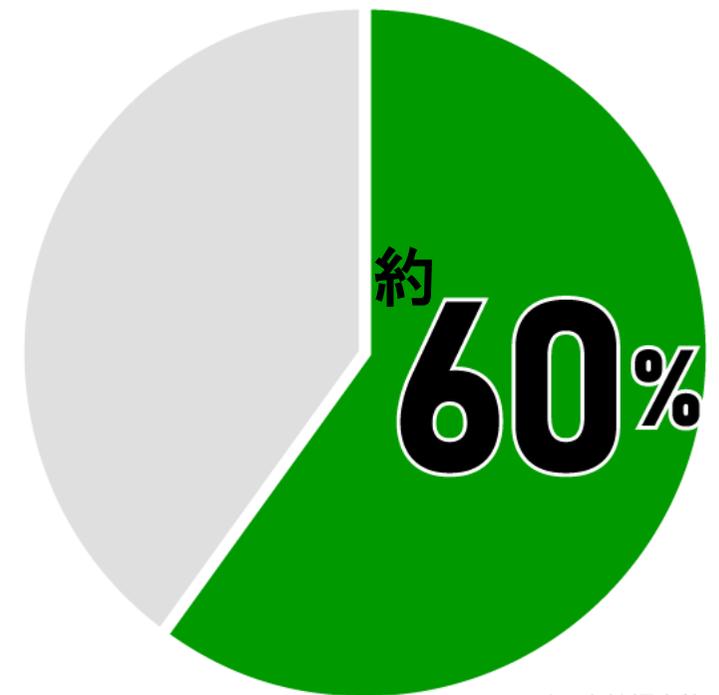
データセンター

エレクトロニクス事業 売上高・営業利益率推移

エレクトロニクス事業は、主力製品のソルダーレジストの市場において世界シェア約60%を有し、高い売上高成長、営業利益率を誇ります。



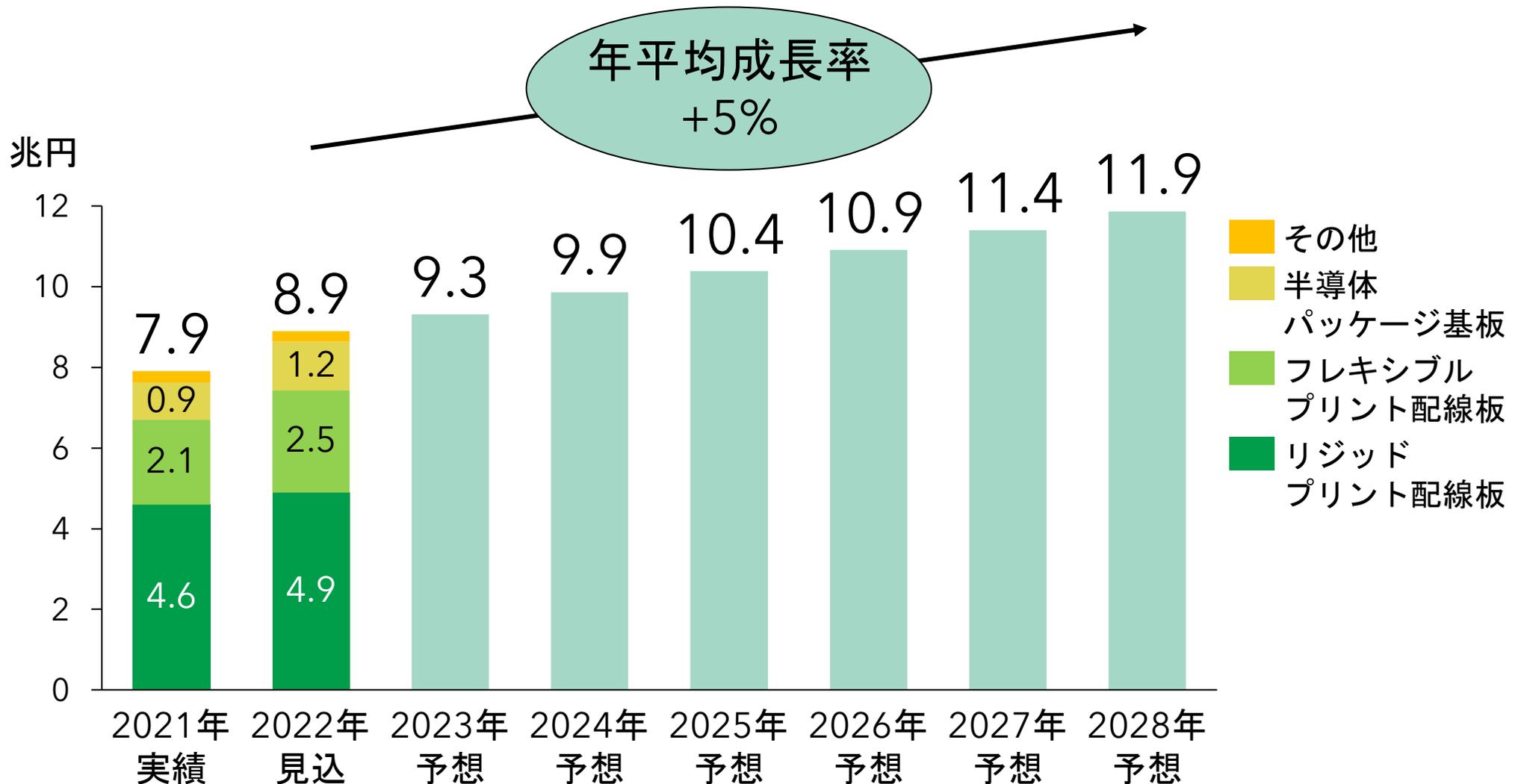
ソルダーレジスト 世界シェア^{*1}



*1 当社調査値

プリント基板市場規模推移・予測

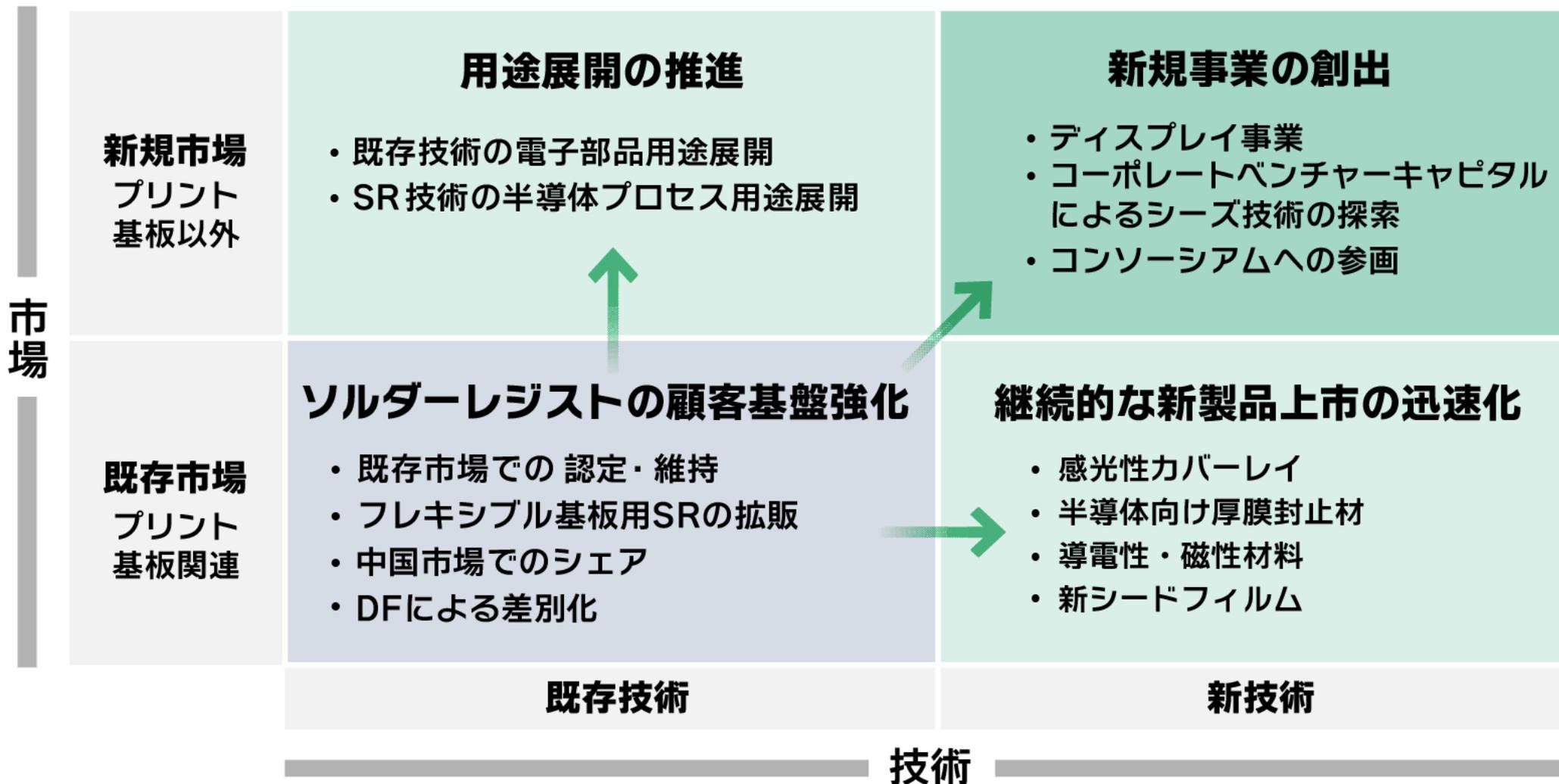
プリント基板市場は、今後 6 年間に於いて年平均 5% の成長が見込まれています。



出典：「2022 エレクトロニクス実装ニューマテリアル便覧」, 富士キメラ総研, 2022年9月

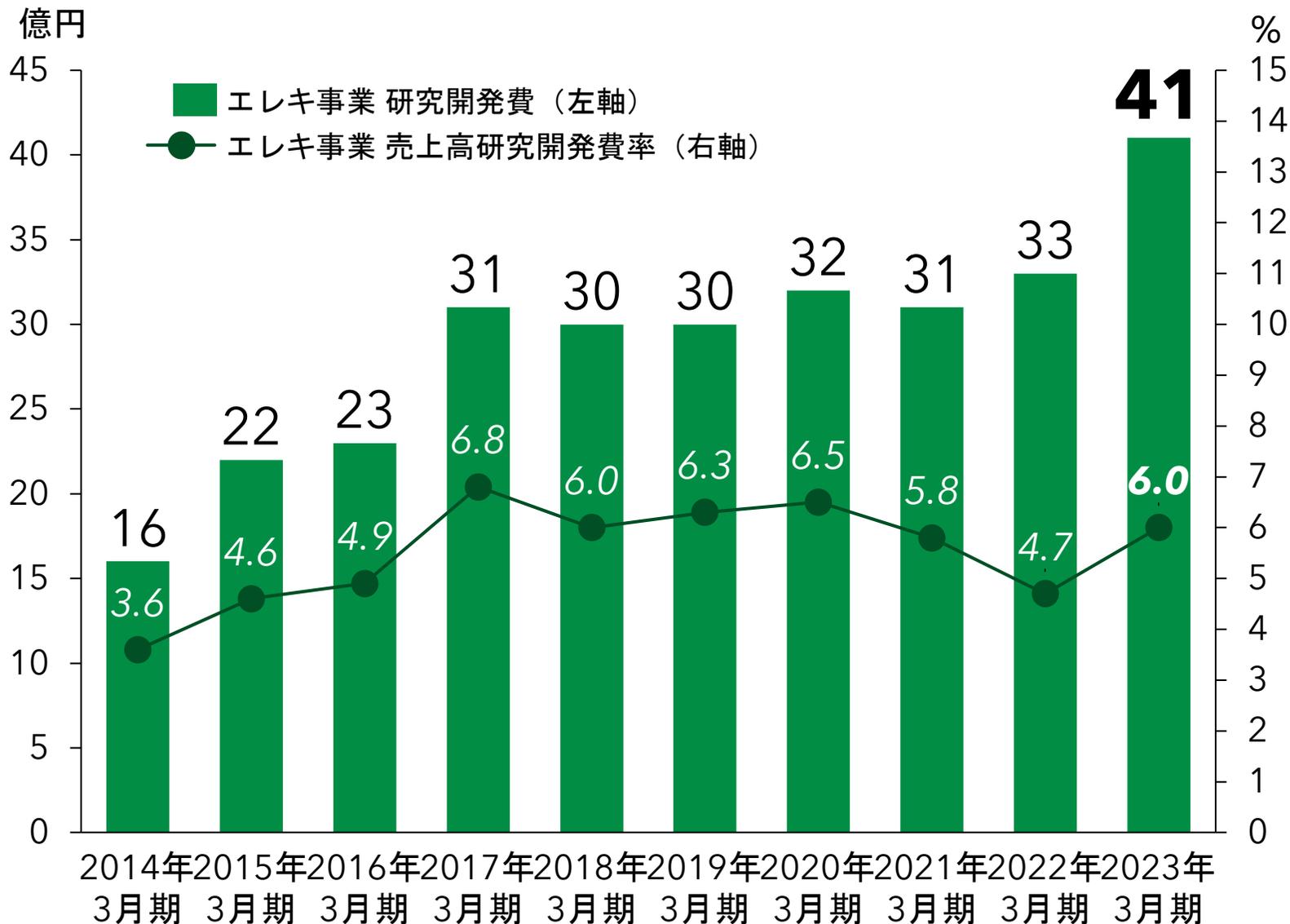
エレクトロニクス事業の成長戦略

ソルダーレジストの市場拡大と新製品・新規事業を迅速に立ち上げることで、永続的な成長を目指します。



エレクトロニクス事業 研究開発費

当社では、エレクトロニクス事業において売上高の5%程度を研究開発費としています。



太陽HD嵐山事業所 ラボ



新施設の建設

エレクトロニクス事業の拡大に向け、国内外に新施設を建設中。

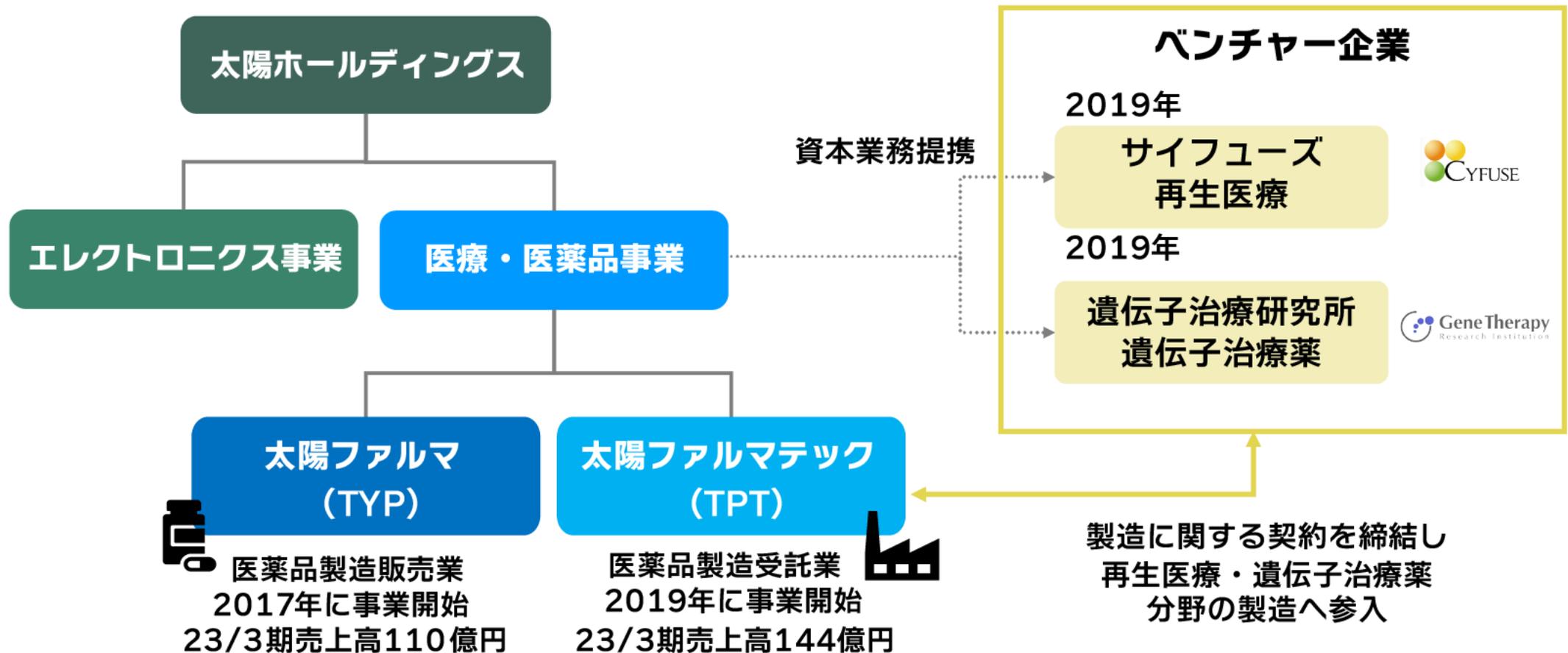
	研究開発センター (中国・蘇州)	新開発棟 (埼玉県・嵐山町)	生産技術センター (埼玉県・鶴ヶ島市)
竣工時 イメージ			検討中
用途・目的	SR等の研究開発能力の向上	エレクトロニクス事業の技術開発力の更なる強化 電子部品・デバイス向け部材の需要拡大に対応	主力製品のDFタイプSRの技術開発
所在地	中国江蘇省蘇州市 (太陽油墨(蘇州)有限公司敷地内)	埼玉県比企郡嵐山町 (太陽HD嵐山事業所敷地内)	埼玉県鶴ヶ島市 (太陽インキ製造本社より車で20~30分)
竣工	2023年12月	2024年4月(予定)	2026年3月期(予定)



医療・医薬品事業

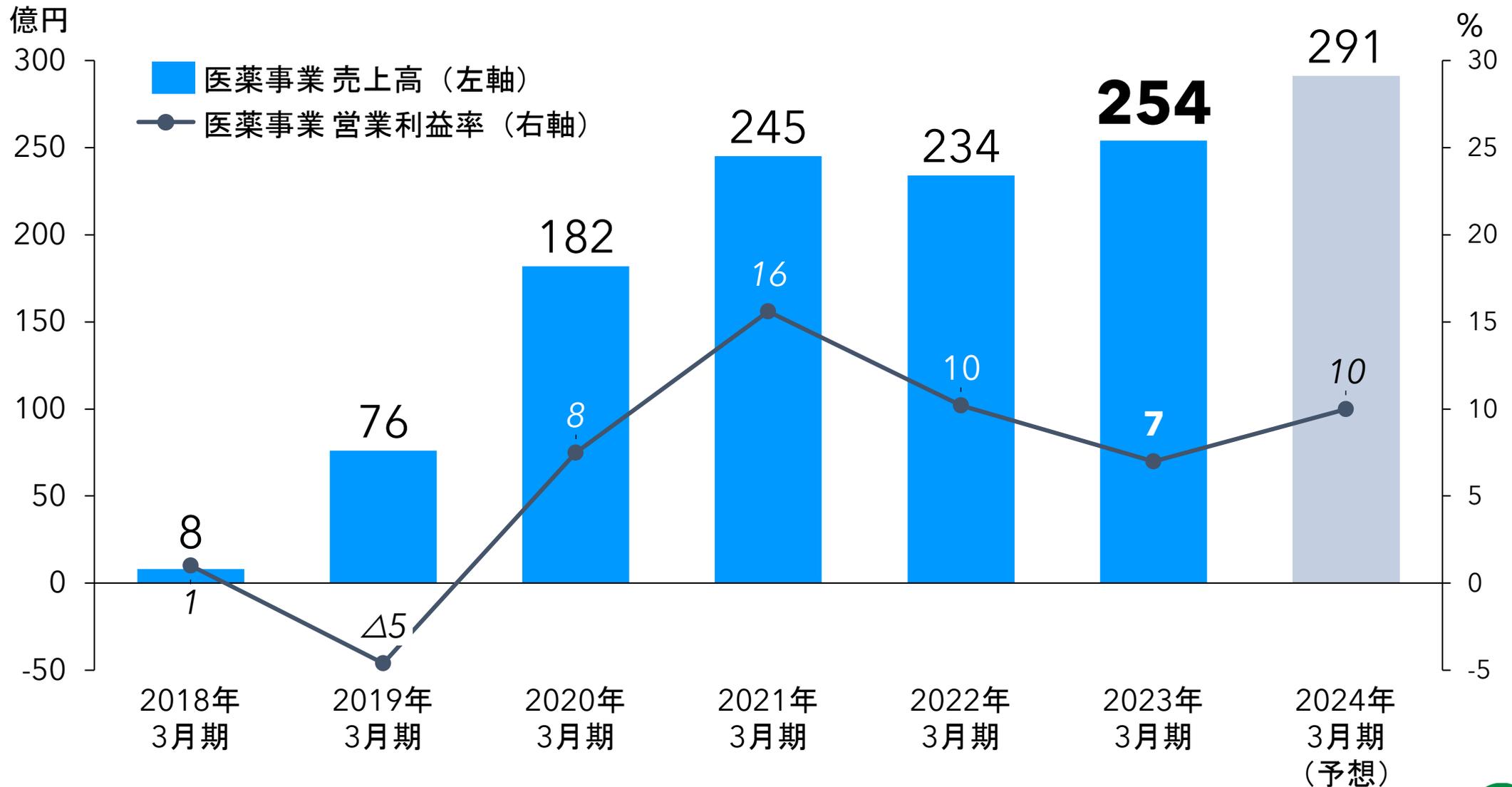
医療・医薬品事業 全体像

2017年よりエレクトロニクス事業に次ぐ第2の柱として、医療・医薬品事業に参入しています。



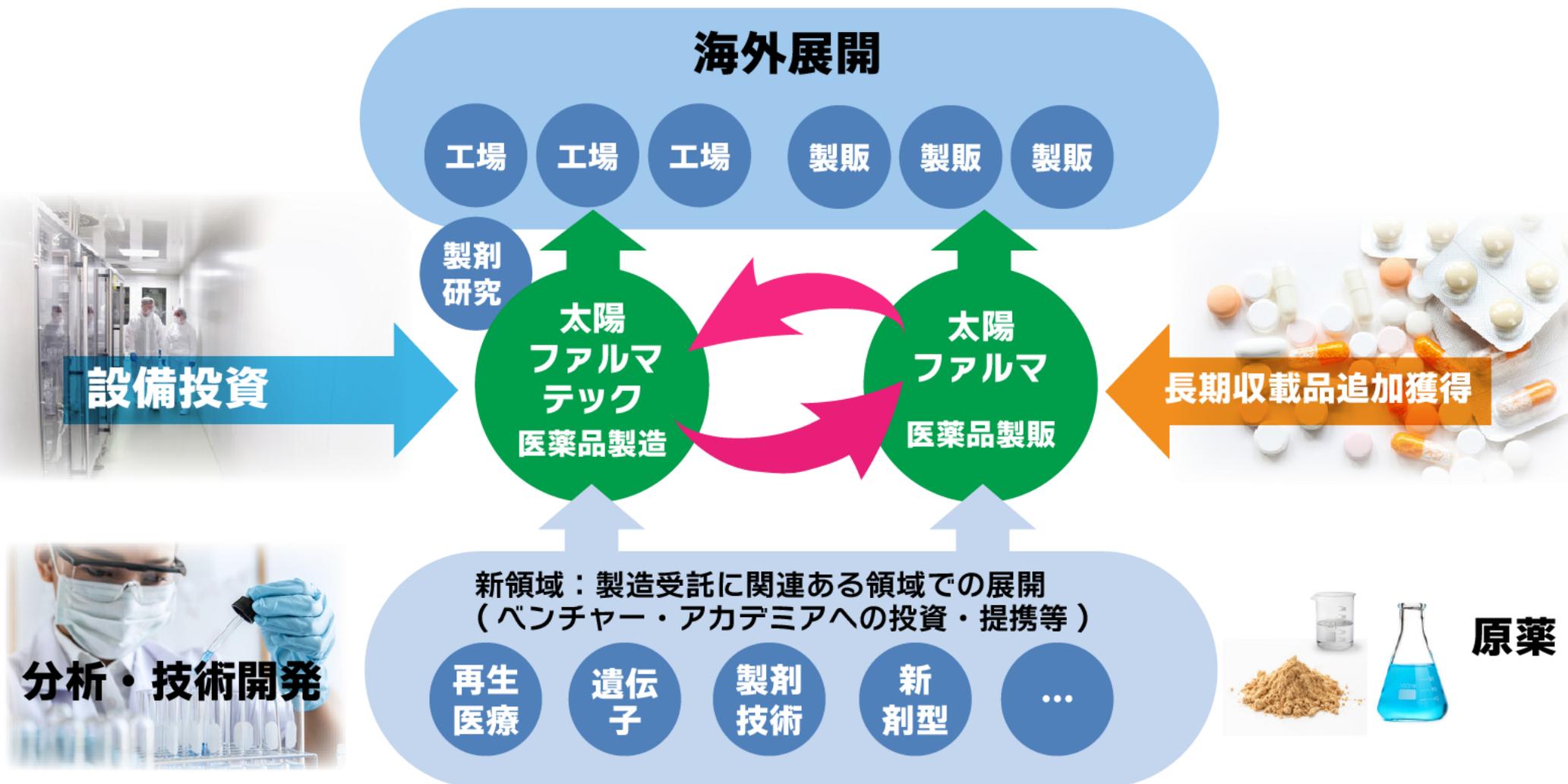
医療・医薬品事業 売上高・営業利益率推移

医療・医薬品事業は、参入した2018年3月期より成長を続けています。



医療・医薬品事業 成長戦略

国内の増強に加え、エレクトロニクス事業同様、海外展開を目指します。



Janssen Pharmaceutica NV との間で、アルツハイマー型認知症治療剤「レミニール[®]」[一般名：ガランタミン臭化水素酸塩]について、日本の製造販売承認等に係る資産譲渡契約を締結しました。

資産譲渡契約の概要

【譲渡者】

Janssen Pharmaceutica NV

【資産譲渡契約締結日】

2023年4月3日

【製造販売承認の承継】

厚生労働省等の必要な
手続きが終了次第承継

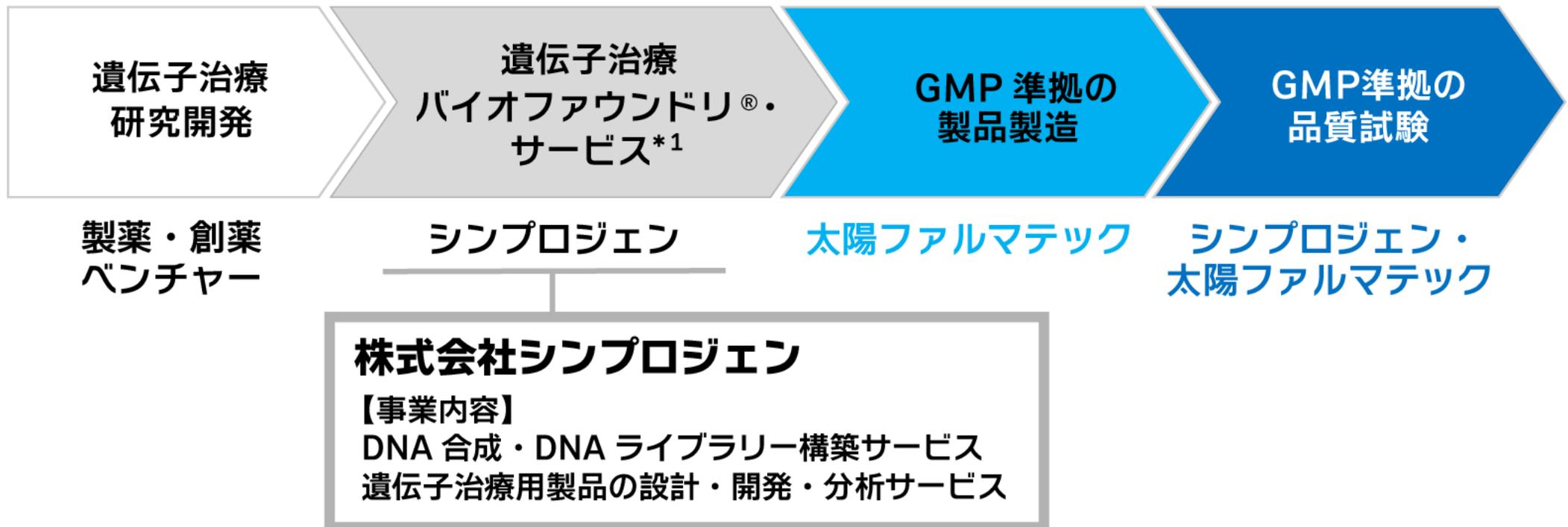
販売名	薬効分類
レミニール [®] 錠4mg	アルツハイマー型 認知症治療剤
レミニール [®] 錠8mg	
レミニール [®] 錠12mg	
レミニール [®] OD錠4mg	
レミニール [®] OD錠8mg	
レミニール [®] OD錠12mg	
レミニール [®] 内用液4mg/mL※	

※ レミニール[®]内用液 4mg/mLは、包装形態として1mL、2mL、3mL になります。

株式会社シンプロジェンと業務提携契約の締結

- 太陽ファルマテックは神戸大学発バイオベンチャーである、株式会社シンプロジェンと業務提携契約を締結しました。
- 本提携を通じて、遺伝子治療用製品の設計・開発から GMP(GCTP)製造に至る、少量・多品種製造にも機動的に対応可能な一貫したバリューチェーンを日本国内に構築することで、画期的な遺伝子治療用製品の実用化に貢献していきます。

遺伝子治療用製品開発のバリューチェーン



*1 「遺伝子治療バイオファウンドリ®・サービス」は、独自の DNA 合成技術を活用した遺伝子治療用ウイルスベクターや mRNA の設計・開発・分析サービス

福利厚生施設「T-LINKS」がグッドデザイン賞を受賞

太陽ファルマテックの福利厚生施設「T-LINKS (ティーリンクス)」が公益財団法人日本デザイン振興会主催の「2023 年度グッドデザイン賞^{*1}」を太陽ホールディングスグループとして初めて受賞しました。



審査委員評価コメント

従業員への健康投資を行うことで組織の活性化をもたらし、結果的に業績向上につながると期待される健康経営を謳う企業は多くあるが、社員食堂やジムにとどまらずアリーナを完備するほどに力を入れる企業はさほど多くはない。更にこの施設を有事の際に地域に開放し帰宅困難者を受け入れる決断は、この企業がいかに地域と従業員を含む関係者の支えを重要としているかを表している。門扉の前まで大きく張り出した大屋根は、すべてのステークホルダーを迎え入れる象徴であり、地域とともに生きる企業の決意が美しくデザインされていると評価する。

グッドデザイン賞公式サイト紹介ページ

<https://www.g-mark.org/gallery/winners/15812?text=T-LINKS>

^{*1} グッドデザイン賞はデザインによって人々の暮らしや社会を豊かにすることを目的に、1957年に創設された日本を代表するデザイン賞です。



ICT&S 事業

太陽グリーンエネルギー

設立

2014年12月

事業内容

エネルギー事業

- 国内に水上太陽光発電施設 16 基を開設
- 年間想定発電量は約 27.3 GWh であり、国内エレクトロニクス事業および医薬事業に関わる外部購入電力消費量相当の再生可能エネルギーを発電

食糧事業

- 完全閉鎖型植物工場で栽培するベビーリーフや環境に優しい循環型農法であるアクアポニックスによるフリルレタス、ICT を活用した高品質イチゴなどを栽培
- 家畜や養殖魚類向けの昆虫飼料の研究や食用コオロギの養殖



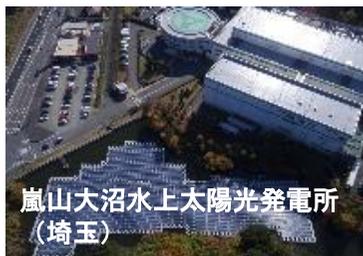
水上太陽光発電事業の推進



当社では計 16 基の水上太陽光発電施設を開設したことにより、年間想定発電量は約 27.3 GWh となり、国内エレクトロニクス事業および医療・医薬品事業に関わる外部購入電力消費量相当以上の再生可能エネルギーを生み出しています。



嵐山水上太陽光発電所
(埼玉)



嵐山大沼水上太陽光発電所
(埼玉)



穴沢池水上太陽光発電所
(兵庫)



魚住池草谷池水上太陽光
発電所 (兵庫)



小林池水上太陽光発電所
(奈良)



細池水上太陽光発電所
(岐阜)



林池水上太陽光発電所
(愛知)



平池水上太陽光発電所
(岐阜)



四十九新池水上太陽光
発電所 (三重)



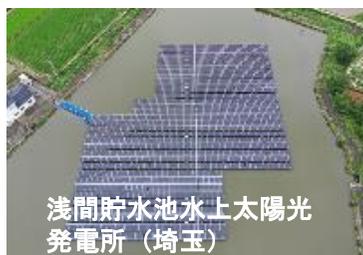
御厩池水上太陽光発電所
(香川)



小田池水上太陽光発電所
(香川)



白井沼貯水池水上太陽光
発電所 (埼玉)



浅間貯水池水上太陽光
発電所 (埼玉)



中央池水上太陽光発電所
(兵庫)



西室池水上太陽光発電所
(奈良)



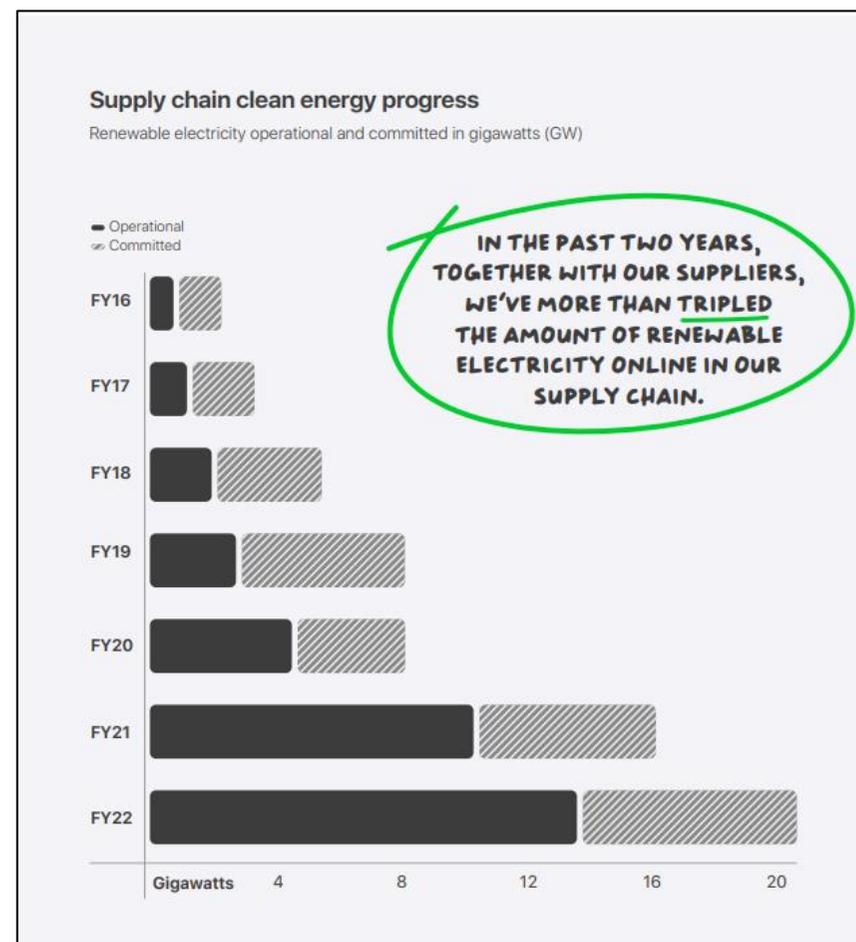
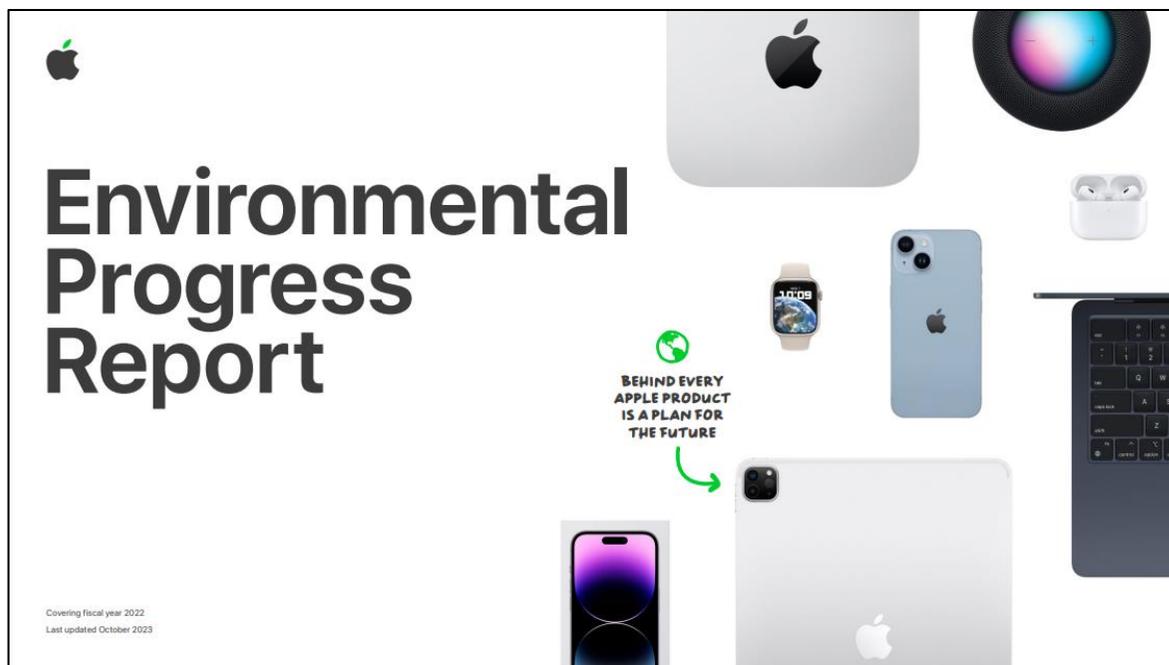
庄田池水上太陽光発電所*
(大阪)

【開所日】 2024年2月1日
【発電規模】 約1,032kW
【想定発電量】 約1,313千kWh/年

Appleグリーンエネルギープログラムへの参加



米 Apple 社は世界各地のサプライヤー(仕入先や供給元、納品業者など)に対して、Apple 社向けの生産活動に再エネを利用するよう呼びかけるプログラムを推進しており、太陽インキ製造もこのプログラムに参加しています。



URL) [Apple_Environmental_Progress_Report_2023.pdf](#)

太陽フアインケミカル

設立

1941年9月（2015年より連結子会社化）

事業内容

- 機能性材料（樹脂、顔料、染料等）の合成、分散、粉碎
- 新規材料の共同開発、受託製造



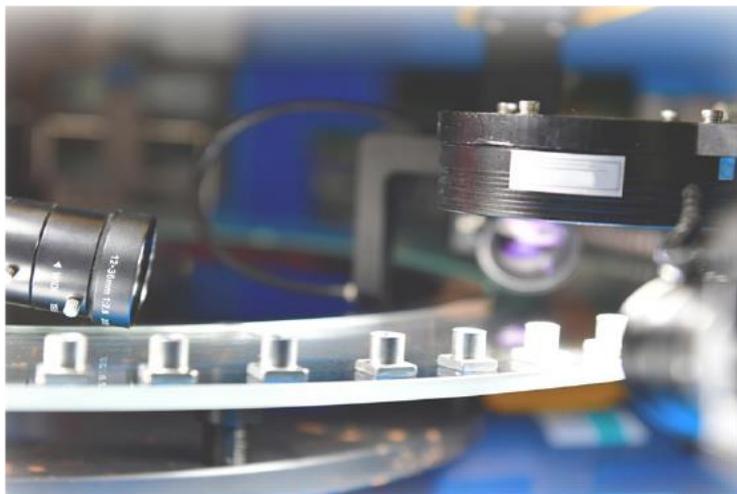
ファンリード

設 立

2013年3月 (2018年より連結子会社化)

事業内容

- DX 推進ソリューション：工場内 DX 等の伴走型ソリューション
- データサイエンス：企業内のデータから経営に活かす仕組みづくり
- スマート農業：人工衛星とドローンを活かしたデータ活用・分析ソリューション



SDGs への主な取り組み

SDGs に関する当社の主な取り組み

当社は、長期経営構想の基本方針の一つに SDGs への取り組み強化を掲げ、水上太陽光発電事業を展開するなど、サステナビリティについての取り組みを、積極的に行っています。

長期経営構想 基本方針

- 1 多様化する組織や社会に対する自律型人材の育成・活用
- 2 エレクトロニクス事業の継続した成長と新規事業領域の創造
- 3 医療・医薬品事業の更なる成長
- 4 デジタルトランスフォーメーションによる進化と変革
- 5 新たな事業の創出
- 6 戦略的な M&A
- 7 SDGs（持続可能な開発目標）への取り組み強化



SDGs に関する当社の主な取り組み事例 (1/3)

1 貧困をなくそう



●子ども食堂・テイクアウトの実施
(武蔵嵐山で子どもたちに食事の提供)



2 飢餓をゼロに



●昆虫養殖、植物工場等を通じて将来起こりうる食料不足への対応



3 すべての人に健康と福祉を



●医療品の製造・販売を通じて人々の健康に寄与
●アフリカ・ヘルスケア・ファンドへの出資



5 ジェンダー平等を実現しよう



●多様な人材が特性や能力を最大限活かせる職場環境づくり



SDGs に関する当社の主な取り組み事例 (2/3)

7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



- 水上太陽光発電によるクリーンエネルギーを利用した生産
- LED採用などの省エネ活動



8働きがいも
経済成長も



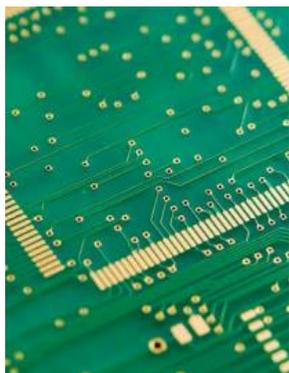
- 職場環境の改善
- 社員のストレスチェックの早期適用



9 産業と技術革新の
基盤をつくらう



- 高付加価値の電子部品用化学材料の開発・製造等の技術革新
- 再生医療・遺伝子治療薬など、新しい医薬品の製造基盤の構築計画



11 住み続けられる
まちづくりを



- 埼玉県嵐山町との包括連携協定締結
- 大阪府高槻市との災害時の帰宅困難者受け入れ協定締結
(協定対象施設：福利厚生施設「T-LINKS」)

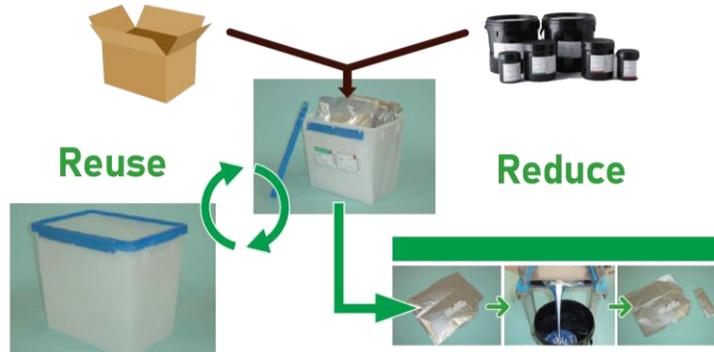


SDGs に関する当社の主な取り組み事例 (3/3)

12 つくる責任
つかう責任



- 水上太陽光発電によるクリーンエネルギーを利用した生産（再掲）
- パウチや再生利用可能なケースへの梱包形態の変更



13

気候変動に
具体的な対策を



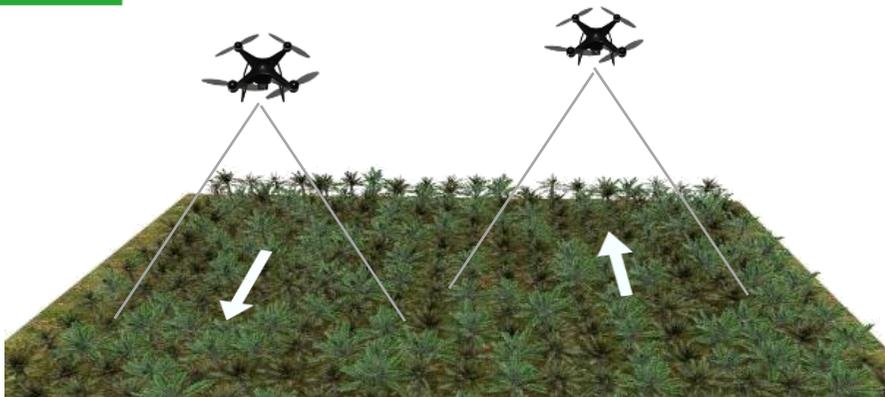
- CO₂排出量削減のための取り組みの加速



15 陸の豊かさも
守ろう



- 人工衛星とドローンを活用した農業などに役立つデータ収集・分析ソリューションを提供するスマート農業の展開



17

パートナーシップで
目標を達成しよう



- バドミントン奥原希望選手、スケートボード・男子パーク永原悠路選手と所属契約を締結
- チップレット集積プラットフォーム・コンソーシアムへの参画



TCFD提言に基づく情報開示 指標と目標

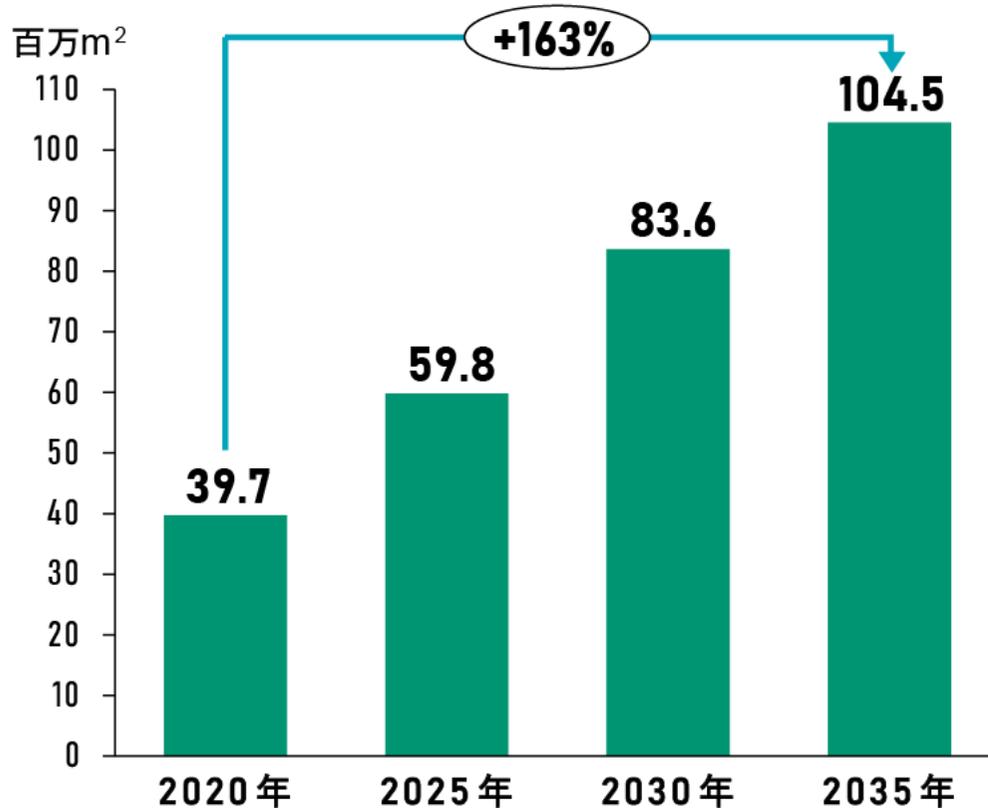
政府基準である2050年のカーボンニュートラル達成に向け、従来の消費電力の再エネ化に関する目標からCO₂排出量削減の取り組みを更に加速させます。



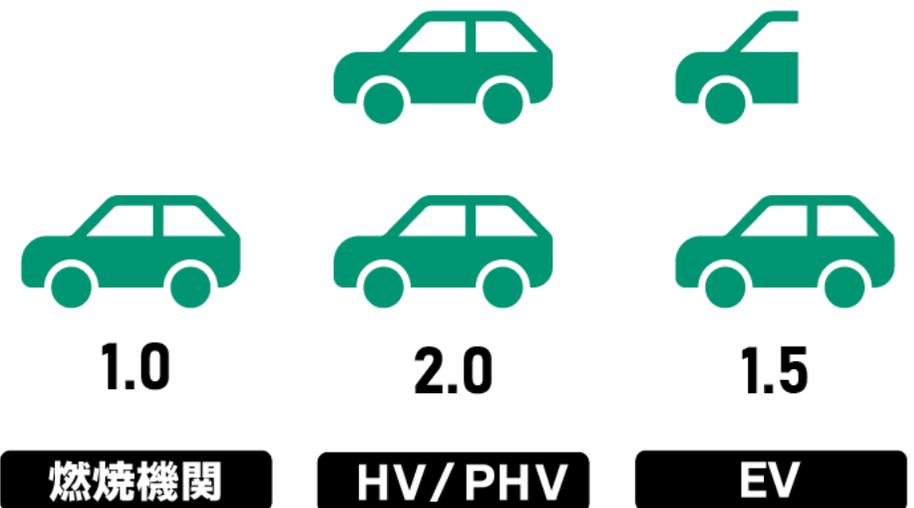
TCFD 提言に基づく情報開示 機会事例 (1/2)

次世代モビリティの普及による自動車の電動化・電装化に伴い、自動車1台当たりの基板面積増によるソルダーレジストの使用量の増加を当社事業の機会と捉え、更なる開発促進に努めます。

車載用基板 販売数量予測※1



自動車1台当たりの基板面積比※2

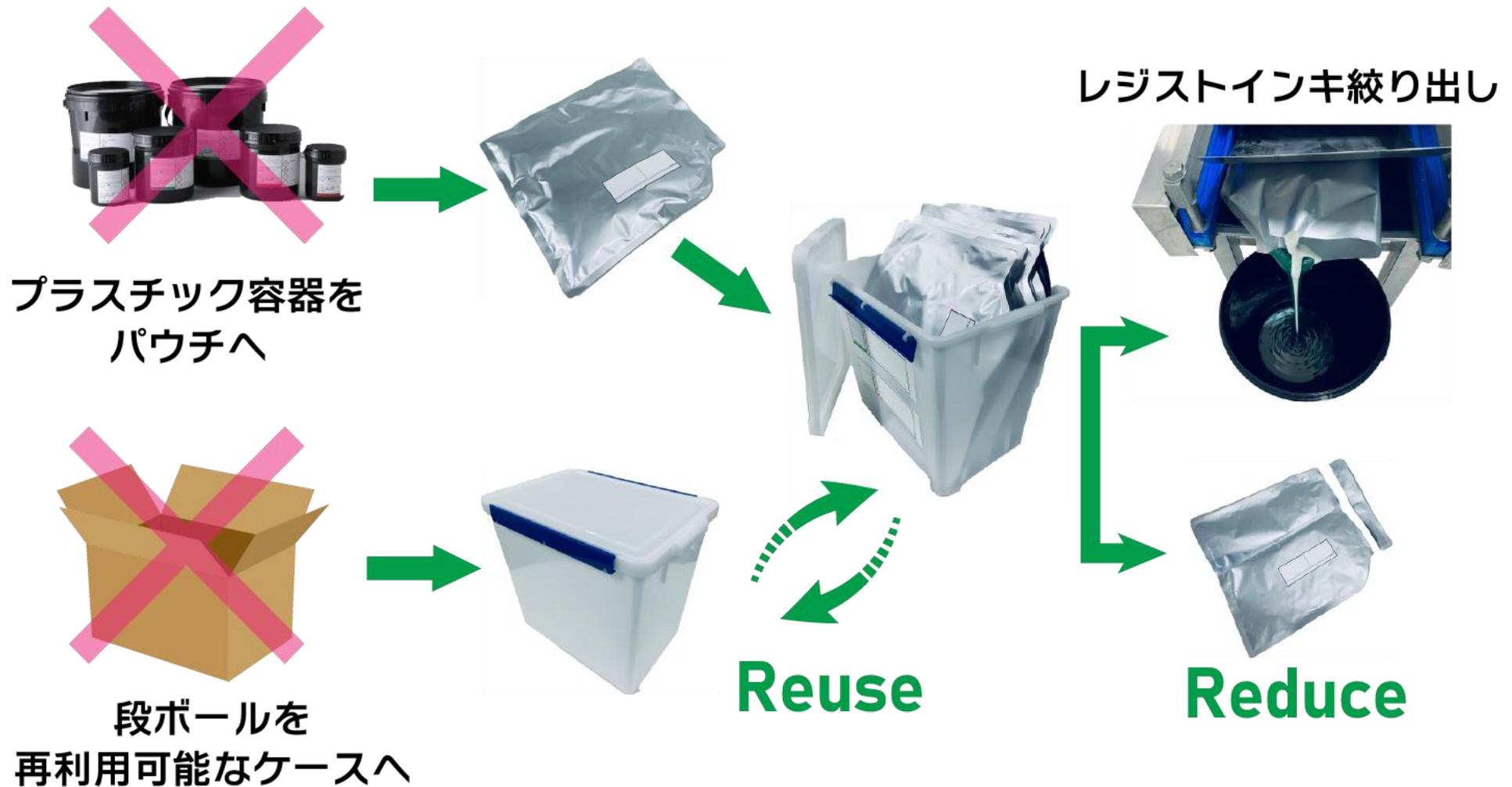


※1 富士キメラ総研「車載電装デバイス&コンポーネンツ総調査 2022」(2020年は実績、2025年、2030年、2035年は予測)

※2 当社推定値

TCFD 提言に基づく情報開示 機会事例 (2/2)

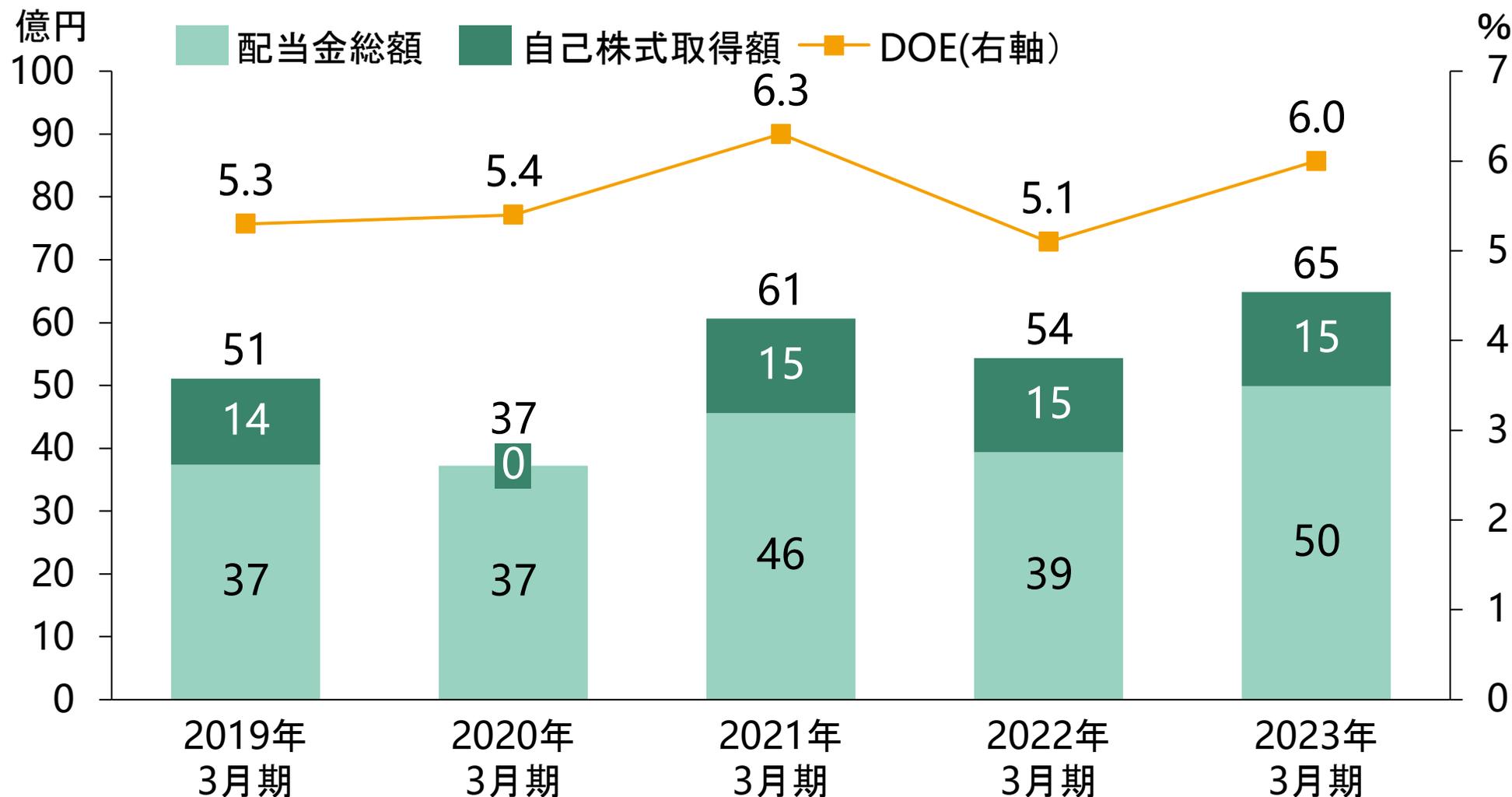
プラスチック容器をパウチへ、段ボールを再利用可能なケースへ変更するなど、廃棄物を削減する取り組みを積極的に進めており、顧客の廃棄物削減にも貢献しています。



事前にご登録いただいた ご質問とその回答

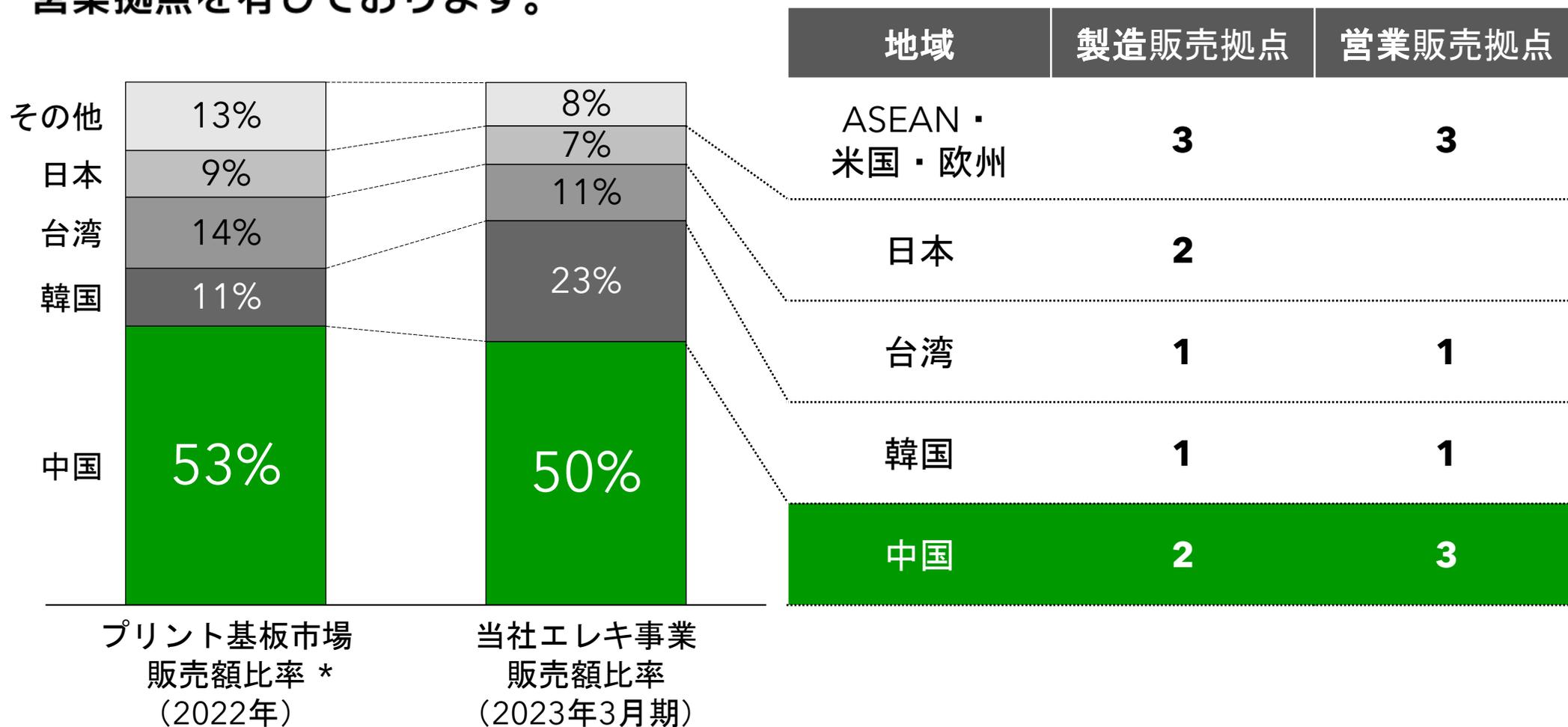
Q1. 自己株買いをする時期の目安は？

長期経営構想で掲げている「DOE 5% 以上維持」を基本方針として利益還元を行っており、自己株買いについては株価水準やインサイダー情報を勘案のうえ適宜実施しております。



Q2. 今後の中国情勢への対策は？

当社エレキ事業の地域別販売額比率は、中国が約半分を占めています。中国含め各国の情勢に左右されず安定して製品を供給できる様、地産地販の観点を取り入れており、プリント基板市場規模の大きなアジアを中心にグローバルに生産・営業拠点を有しております。

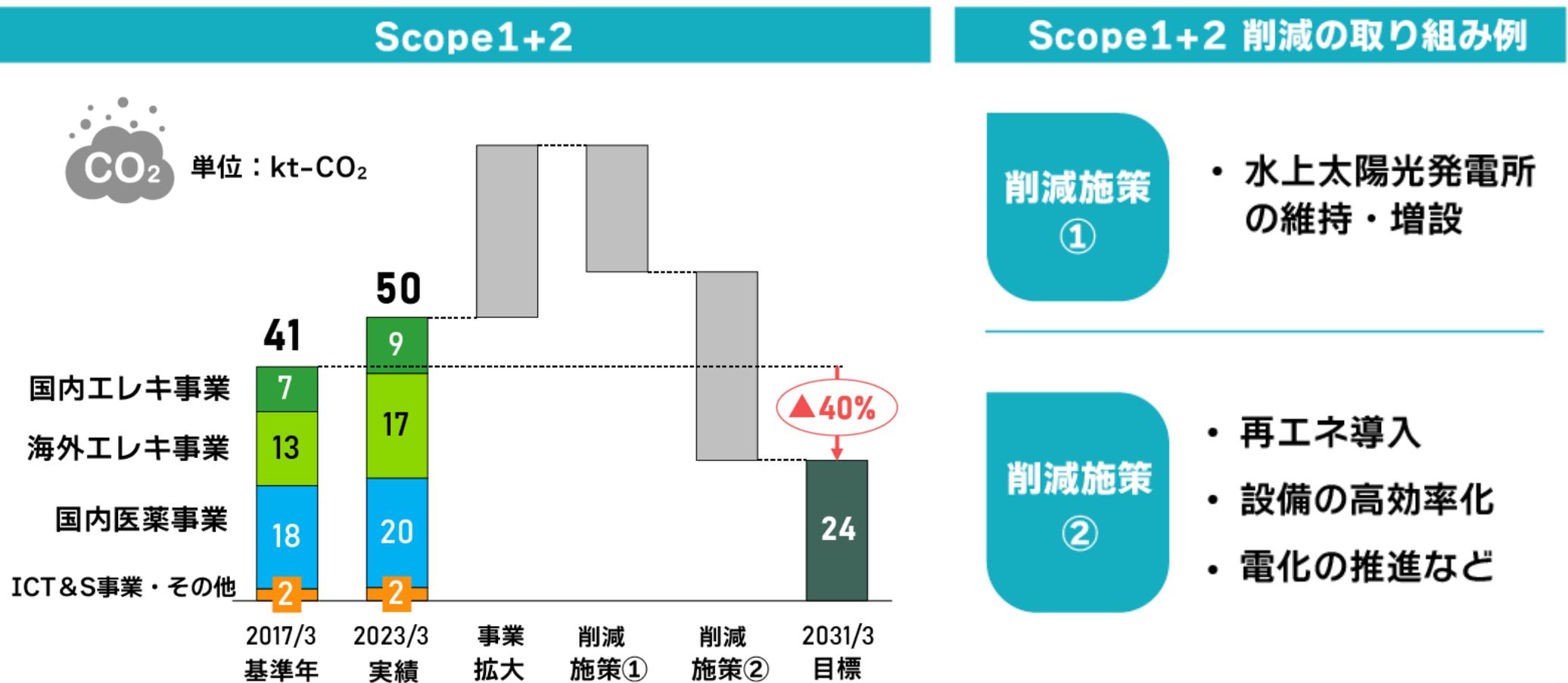


*調査会社提供データ

Q3. CO₂排出量削減についてどのように考えているか？

当社では CO₂ 排出量削減に関して、2030 年にグループ全体で 2017 年 3 月期比 40%削減、2050 年にカーボンニュートラル達成とした目標を昨年度より掲げており、実現に向け様々な取り組みを行っています。

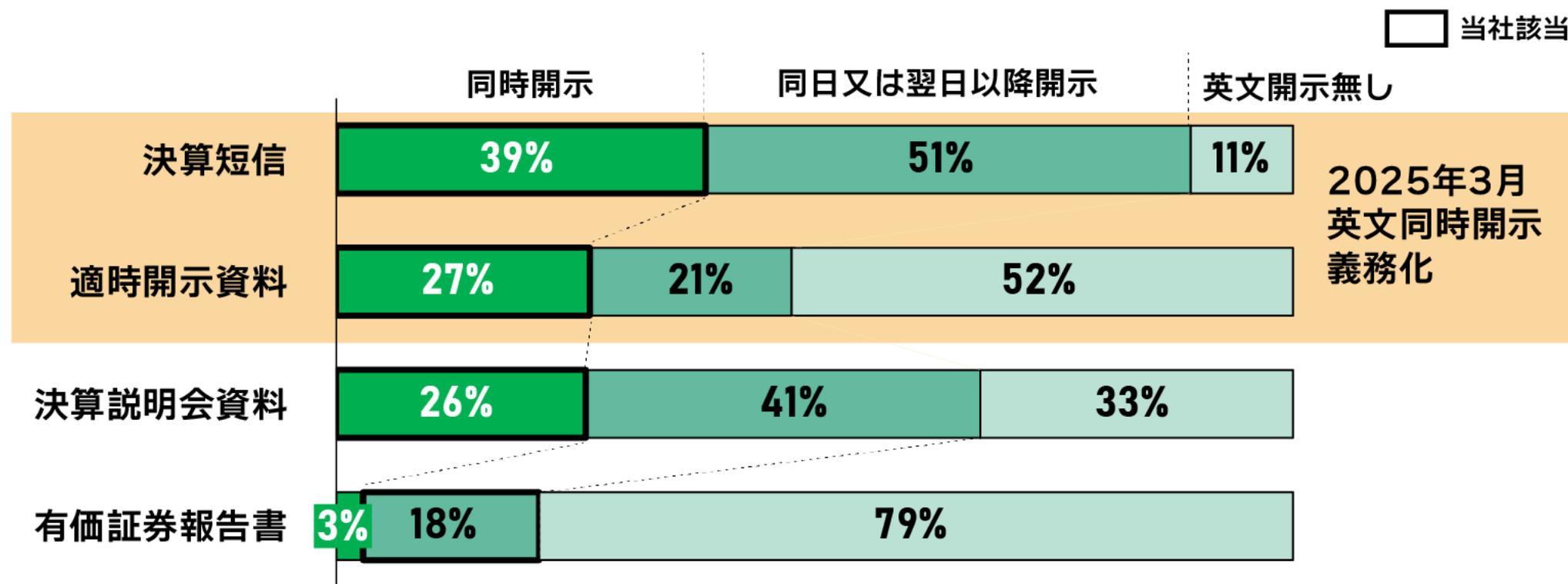
2030 年に向けた CO₂ 排出量削減イメージ (Scope1+2)



Q4. 英文開示の義務化に対する対応は？

2025年3月より日本語資料と同時の英文開示が義務化される決算短信や適時開示資料は同時開示しており、英文開示されている割合の低い有価証券報告書も英文開示しています。海外投資家様にも当社理解を深めていただける環境作りを積極的に進めています。

プライム市場上場会社の英文開示割合*1



*1 株式会社東京証券取引所上場部「プライム市場 英文開示義務化に向けた実態調査集計レポート（2023年8月末時点）」

Q5. スポーツ選手への支援状況は？

現在、2名のプロスポーツ選手と所属契約を締結しています。



奥原希望選手
バドミントン
2019年1月契約開始



永原悠路選手
スケートボード
2023年1月契約開始



当社コーポレートサイトのご案内

トップページ



投資家の皆様に向けた情報を
随時更新しております。

〈IR情報の例〉

- IRカレンダー
- 決算資料・統合報告書

投資家情報



太陽ホールディングス
コーポレートサイト



<https://www.taiyo-hd.co.jp/jp/>